

発行者の 番号・略号	教科書の記 号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
2 東書	家基 701	家庭基礎 自立 ・共生・創造 ○	持続可能な社会を営む 視点から構成されており、 人や物、環境とのかかわり を学ぶことを通して、生涯 にわたって生きていく力 の基礎を身に付けられる よう配慮している。	第1章では「生涯を見通 す」として主体的な学習を 促し、最終章では、今後の 自らの生活を創造していく 視点から学習することがで きるよう配慮されている。	巻末資料に食に関する資 料を豊富に掲載しているほ か、実社会における課題に 関する資料が充実してお り、生徒が主体的に学ぶ姿 勢を育成できるよう、配慮 されている。	巻頭ページでSDG sについて解説され、 持続可能な社会の実現 の内容が充実している ほか、二次元コードで 豊富な教材により学ぶ ことが可能である。	資料が豊富に掲載されてお り、これからの時代を生きる生 徒が、家族をはじめとした周囲 の人々、世界の人々と共生しな がら、主体的に生きる力を育て ることができるよう配慮されて いる。
6 教図	家基 702	未来へつなぐ 家庭基礎 365 ○	持続可能な生活づくり の基盤の習得に向け、全体 がSDG sの視点でつな がっており、日々の暮らし をよりよく変えていくこ とができるよう工夫がな され、程度も適切である。	人の一生を生涯発達の視 点で主体的に捉えることが できるよう構成されている ほか、これからの生活設計 を具体的にイメージでき るよう工夫されている。	写真や図版が豊富で見や すく配置されるなど、工夫 がされているほか、基礎的・ 基本的事項の理解やその習 得のため、ふりがなや重要 語句の解説を加えるなどの 配慮がなされている。	QRコードにより動 画が視聴できるなど、 自学自習に対応してい る。実習では、身近な題 材を扱い、基礎的な技 能の習得に向けた工夫 がなされている。	主体的・対話的で深い学びの ために「導入」や「TRY」を設け るなど、工夫が見られる。「学び のねらい」を明確にし、「まとめ」 で振り返ることで学習の定着を 図ることができる構成となっ ている。
6 教図	家基 703	家庭基礎 つな がる暮らし 共 に創る未来 ○	高校生が自ら課題を見 つけ、解決のために必要な 知識と技能を身に付ける ことができるよう学習内 容が工夫されており、その 程度も適切である。	A～Dの4編で構成され ており、A編の冒頭及び全 編後に「生活設計」が配置 されるなど、全編を通して 人生について考え、学習を 深めることができるよう配 慮されている。	生徒の興味・関心を喚起 するよう、実生活に役立つ 資料や動画が視聴できるQ Rコードが設けられている ほか、学習内容をSDG s の視点から読み解けるよう 配慮されている。	導入の「学習目標」で 学ぶことを明確にし、 「要点整理」で学習の定 着を図っている。随所 に「TRY」を設け、主体 的・対話的で深い学び の実現を図っている。	人生を見通して自分なりの価 値観を築き、未来を創造する ことができるよう工夫されてい る。異なる世代や文化に対する 理解を深め、共生の大切さや持 続可能な社会の必要性を学べる よう配慮されている。
6 教図	家基 704	Survive!! 高等学校 家庭 基礎	これからの人生で出会 う困難や課題に立ち向か い、生き抜く(Survive)こ とができるよう、学習内容 が工夫されており、その程 度も適切である。	第1章で成年年齢引下げ を取り上げて大人への自覚 を促すなど、主体的に行動 できるよう工夫されてい る。高校生が身近に感じる 内容で配列されており、分 量も適切である。	各内容の導入に4コマ漫 画と関連するワークを配置 し、キャラクターが遭遇す る課題について考えること で、学習内容を自分事とし て捉えられるよう工夫され ている。	イラストや写真、図が 鮮明かつ豊富であるほ か、随所にQRコード が配置されており、学 習内容を補う動画コン テンツの活用が可能で ある。	自分らしく生き抜くための知 識や技能を身に付けられるよ うに、学習意欲を引き出す工夫が 随所にあり、問題解決的な学習 や主体的・対話的で深い学びに 向けた教材の充実が図られてい る。

発行者の 番号・略称	教科書の記 号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	家基 705	家庭基礎 気づ く力 築く未来 ○	生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、生活を主体的に営むための基礎的な知識・技能が習得できるよう工夫がなされており、その程度も適切である。	分野を限定しない実践活動が行えるよう工夫がなされているほか、社会が抱える問題や課題について、発展的内容も扱い、国際的な動向について学習できる構成となっている。	グラフや図解資料、写真等が豊富に掲載されているほか、重要語句の注釈が丁寧であり、興味・関心を喚起する工夫がなされている。	QRコードによる資料の活用が可能であるほか、生活に直結した具体的な資料や統計が適切に配置され、理解を深められるよう工夫がなされている。	テーマ型体験学習や問題解決学習の実践により、知識に加え、家庭や地域の生活を主体的に創造する、実践的な態度を育成できるよう配慮されている。
7 実教	家基 706	Agenda 家庭基礎 ○	現代の多様性を踏まえ、福祉、環境、消費者問題等の生活に関わる営みの維持・存続のために必要な知識・技能を学習できるよう工夫されており、その程度も適切である。	巻頭で社会的な問題を統計から読み取らせることで、課題意識を持って学ぶことができるよう配慮されており、分量も適切である。	図解資料やコラムが豊富に設けられており、多様な授業展開を可能とするとともに、社会的課題を多く扱うことで、現代社会を生き抜く資質を育てることができるよう配慮されている。	QRコードによる動画視聴が可能であるほか、随所に「アプローチ」を設けることで、課題解決に向けた授業展開等ができるよう工夫されている。	SDGsの視点をもとに、世界の動きから身近な例を関連付けるなど、グローバルな生き方を目指して今後の社会の改善の方向性を考えさせることができるよう、配慮がなされている。
7 実教	家基 707	図説家庭基礎 ○	衣食住・消費生活に関わる基本的な知識・技能に加え、家族・高齢者・子供と積極的に関わる態度を身に付けることができるよう内容が工夫され、その程度も適切である。	第1章「自分らしい生き方と家族」をはじめとして、系統的にまとめられた9章の内容構成となっている。授業全体を見通して学ぶことができる配列であり、分量も適切である。	基礎・基本を重視した身近な題材を多く扱っており、興味・関心を喚起し、実践活動を重視した授業展開ができるよう、配慮されている。	QRコードによる資料の活用が可能であるほか、知識・技能の定着を図る「実践コーナー」の掲載など、理解を深められるよう工夫がなされている。	衣食住・消費生活に関わる基本的な知識・技能に加え、様々な場面で、日常生活と結び付けて考え、「主体的・対話的で深い学び」を実践し、社会で自立して生きる姿勢を育てることができるよう配慮されている。
9 開隆堂	家基 708	家庭基礎 明日 の生活を築く ○	家庭生活の中で課題を見つけ、自ら学び自ら考えて主体的に判断・行動し、問題を解決する力が育つよう工夫されている。	各章で学習に見通しや課題意識をもって学び、生活に応用・発展できるように構成されている。巻末の生活設計に関する箇所では、あらゆる分野で活用できるよう工夫がなされている。	小・中学校の学習内容の上に積み重ねて実践できるよう内容が配置されているほか、本文や図、写真等において、共生や人権に関して、深く理解できるよう、本文や図、写真等において、配慮	QRコードによる資料活用を可能としているほか、「考えてみよう」等のコラムなど、学習を深め、科学的・社会的な視点を養う工夫がなされている。	小・中学校からの系統性を意識しながら基礎的・基本的な知識と技能が習得でき、生活事象を科学的に捉えるQ&Aが豊富である。各章に先輩からのメッセージを掲載することでキャリア教育の充実を図っている。

発行者の 番号・略称	教科書の記 号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
50 大修館	家基 709	クリエイティブ ・リビング Creative Living 『家庭基礎』で 生活をつくらう	生活を主体的に創造し、 継続していくために必要 な知識・技能を総合的・体 系的に学習できる内容構 成となっており、その程度 も適切である。	第1章で生活設計の必要 性を扱い、最終章で将来の 生活にどう生かしていくか を考えさせる配列となっ ており、内容・分量も適切 である。	見開き完結型となってお り、授業の全体像をつかみ やすい。各節に導入課題を 設け、日々の生活等やその 延長から主体的に考えられ るよう配慮されており、資 料やコラムが豊富である。	QRコードによる資 料活用や章末の「振り 返ってみよう」で深い 理解を促すとともに、 「Skill up」等で知識を 習得し、活用できるよ うに配慮されている。	人間の生涯発達を理解すると ともに人生を見通して設計する 力、生活者・地球市民としての自 立や共生、生活課題を解決する 能力等の育成ができるよう配慮 されている。
183 第一	家基 710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来 をつくる	「持続可能な社会の構 築」がクローズアップさ れ、教科書全体を通して取 り扱うテーマとして重点 的に扱われるとともに、コ ンセプトが明確であり、そ の程度も適切である。	1章の「生活設計」で生 涯発達を見通す視点を学 び、2章以降で家族・高齢 者・子どもと積極的に関わ る態度を身に付けることが できるよう工夫されてお り、その程度も適切である。	学習項目を見開き構成で まとめ、学習の要点を把握 しやすくしているほか、本 文の理解を助ける図・表・写 真も豊富に取り入れるな ど、より深い理解を促すよ う配慮されている。	実践に生かせる課題 を、QRコードととも に掲載しており、学び を深め、考え、行動につ なげていく課題解決型 の学習態度を身に付け ることができるよう配 慮されている。	小中学校までの知識を再構成 し、「協力・協働」「健康・快適・ 安全」「生活文化の継承・創造」 「持続可能な社会の構築」の視 点を意識して課題と向き合い、 科学的、体験的な力をつけるよ う、配慮がされている。

発行者の 番号・略称	教科書の記 号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
2 東書	家総 701	家庭総合 自立 ・共生・創造	人や物、環境とのかかわりについて学ぶことで、自分の生活、資源や環境が持続可能となるような社会を創造できるよう学習内容が工夫され、その程度も適切である。	第1章「生涯を見通す」として主体的な学習を促し、第11章で「これからの生活を創造する」として、学習を今後の自分の生活に生かすことができるよう適切に配列されている。	巻末資料に食に関する資料を豊富に掲載しているほか、写真や図、グラフなどの資料が充実している。各領域末に「私のキャリア」のページを設けるなど、キャリア教育の学習に配慮されている。	巻頭ページでSDGsについて解説され、持続可能な社会の実現の内容が充実しているほか、二次元コードで豊富な教材により学ぶことが可能である。	資料が豊富に掲載されており、これからの時代を生きる生徒が、家族をはじめとした周囲の人々、世界の人々と共生しながら、主体的に生きる力を育むことができるよう配慮されている。
6 教図	家総 702	未来へつなぐ 家庭総合 365	持続可能な生活づくりの基盤の習得に向け、全体がSDGsの視点でつながっており、暮らしを見つめ直し、日々の暮らしを変えていくきっかけとなるよう工夫がなされている。	人の一生を生涯発達の視点で捉え、主体的に考えることができるよう構成されており、学習が自分の生活設計につながるよう、適切に配列されている。	写真やイラストが鮮明で見やすい紙面となっている。基礎的・基本的事項の理解や習得のため、ふりがなや重要語句の解説などにおいて、配慮がなされている。	QRコードが配置され、自学自習にも対応している。現代社会の諸問題との関連が理解できる構造になっている。	主体的・対話的で深い学びのために「導入」や「TRY」が工夫され、生徒の学習を知識だけに留めないよう配慮されている。学習内容の関連性を示すことで、SDGsを構造的に理解できる構成となっている。
7 実教	家総 703	家庭総合	各単元での導入で日常生活に目を向け課題を発見することで、学習のねらいを明確にし、生徒個人の自立を目指した学習ができるよう工夫がなされており、程度も適切である。	各分野の学習を横断的に扱うことで、多面的に考えられるよう工夫されている。社会が抱える問題や課題について、発展的内容も取り上げ、より学習が深まるよう配置されている。	基礎的・基本的な内容について、丁寧に示されるなど、理解を促す工夫がなされている。SDGs関連項目については、マークや説明があり理解しやすい工夫がされている。	QRコードを利用することで、実習の手順を適時に確認することができる。図や資料が豊富に掲載されているほか、色調等、視覚的な配慮がなされている。	知識だけでなく、テーマ型体験学習や問題解決学習により、様々な人々と協働し、生活文化の継承や、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を育成できるよう配慮されている。
9 開隆堂	家総 704	家庭総合 明日 の生活を築く	家庭生活の中で課題を見つけ、自ら学び自ら考えて主体的に判断・行動し、問題を解決する力が育つよう工夫されており、その程度も適切である。	学習の見通しや課題意識をもって学び、応用発展できる工夫がなされている。自立・共生・持続可能な社会に向かってストーリー性のある展開となるよう配置されている。	小・中学校の学習内容の上に積み重ねて実践できるよう内容が配置されている。本文や図、写真等において、共生や人権の意識、また男女が学ぶことへの配慮がされている。	「考えてみよう」「話し合ってみよう」や「まめ知識」など、学習を深め、科学的・社会的な視点を養う工夫がなされている。QRコードから資料が参照できる。	小・中学校からの系統性を意識しながら知識と技能を習得することとしているほか、随所に課題が設定され、問題解決学習が無理なく展開できる。職業人からのメッセージ等、キャリア教育の充実を図っている。

発行者の 番号・略称	教科書の記 号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
50 大修館	家総 705	クリエイティブ ・リビング Creative Living 『家庭総合』で 生活をつくらう ○	生活を主体的に創造し、 継続していくために必要 な知識・技能を総合的・体 系的に学習できる内容構 成となっており、その程度 も適切である。	第1章で生活設計の必 要性を扱い、最終章「生活 をデザインする」で将来の 生活にどう生かしていく かを考えさせる配列とな っており、内容・分量も適 切である。	見開き完結型となってお り、授業の全体像をつかみや すい。各節に導入課題を設 け、日々の生活から主体的に 考えられるよう配慮されて おり、資料やコラムが豊富で ある。	QRコードから活用 可能である資料等で深 い理解を促し、「Skill up」で多角的な視点を 養うほか、「演習にTry」 で知識を活用できるよ う配慮されている。	人間の生涯発達を理解すると ともに人生を見通して設計する 力、生活者・地球市民としての自 立や共生、生活課題を解決する 能力等の育成ができるよう配慮 されている。
183 第一	家総 706	高等学校 家庭 総合 持続可能 な未来をつくる ○	学習指導要領の主旨を 踏まえ、内容を偏りなく扱 っている。「持続可能な社 会の構築」が教科書全体を 通して取り扱うテーマと して重点的に扱われ、コン セプトが明確である。	1章の「生活設計」で生 涯発達を見通すという家 庭科の視点を学び、2章以 降では常にライフステー ジを意識し、生涯を見通し た学習ができるよう配列 され、程度も適切である。	学習項目を見開き構成で まとめ、学習の要点を把握し やすくしているほか、本文の 理解を助ける図・表・写真も 豊富に取り入れるなど、より 深い理解を促すよう配慮さ れている。	「深めよう活かそう」 により、課題解決型の 学習態度を身に付ける ことができるよう配慮 されている。QRコー ドが配置され、自学自 習にも対応している。	小中学校までの知識を再構成 し、「協力・協働」「健康・快適・ 安全」「生活文化の継承・創造」 「持続可能な社会の構築」の観 点から各領域で課題と向き合 い、科学的、体験的な力をつける よう、配慮がなされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	情I 701	新編 情報I	学習指導要領に準拠して構成されている。日常生活における情報の活用について解説し、実習できる内容を多く扱っている。生徒が学習内容を振り返ることができるようにまとめられており適切である。	中学校での学習内容とのつながりに配慮しており、より学習が深められるように配慮されている。プログラミングの基礎技能習得ができるように、分かりやすく丁寧に扱われている。	教科書の内容が見開きで完結するように構成されている。左右のスペースには、導入部分のイラストや社会とのかかわりの実事例などが紹介されており、知識が定着できるように工夫されている。	図表が多く用いられており、一目で学習内容を理解することができるように配慮されている。章末の資料も充実しており、興味・関心を高めている。	用語やプログラムにふりがなが付けられており、正しい知識を身に付ける工夫がされている。情報の基礎的内容を理解し、学習内容を生活に生かすことができるよう、学習内容が充実しており、教科書として適切である。
2 東書	情I 702	情報I Step Forward!	学習指導要領に準拠し、中学校で学習した内容とのつながりに配慮して構成されている。豊富な実例を挙げた理論内容と問題解決を行うための実習内容が扱われており、適切である。	理論編、資料編、実習編で構成されており、学校の特色や生徒の実態に応じた扱いができる。巻末の用語集では、日常生活でも活用できるように簡潔にわかりやすく記述されている。	情報活用の実践力、情報の科学的理解、情報社会に参画する態度を習得する内容を展開している。理論編と実習編の連携が図られており、生徒の興味を喚起し、知識が定着できるように工夫されている。	資料編では中学校との連携や基礎・基本事項がまとめられている。また、学びのきっかけとなるコラムが豊富で、興味・関心を高めている。	理論と実習を多様に組み合わせる柔軟に対応できる構成であり、その内容は学校の実態に応じて扱うことができる。学習事項は、Society5.0時代を生きる上で有用性の高いものが厳選されており、教科書として適切である。
7 実教	情I 703	高校情報I Python	学習指導要領に準拠しており、幅広い知識を身に付けられる内容の構成となっている。自学自習にも取り組めるように解答や考え方、考察などが併記されるなどの工夫がされており、適切である。	学習指導要領の構成・配列で編集されており、難易度の高いプログラミングについては、最後に配置されている。職業及び生活と情報の関連を重視しており、身近な情報システムについて記述されている。	図解やイラスト、写真、表などが多く掲載されており、視覚的に理解しやすいように工夫されている。他教科と関連する内容についての補足や解説もされており、生徒の自学自習の配慮が見られた。	アクティブ・ラーニングや調べ学習にも対応できるように、多数の教材を取捨選択できるように掲載されている。プログラミング言語は、Pythonが掲載されている。	情報社会の進展に主体的に対応できる能力の基礎となる理論・実技を習得できるように工夫されている。幅広い知識を身に付けることができ、知識に裏付けられた判断や行動ができるように編集され、教科書として適切である。
7 実教	情I 704	高校情報I JavaScript	学習指導要領に準拠しており、幅広い知識を身に付けられる内容の構成となっている。自学自習にも取り組めるように解答や考え方、考察などが併記されるなどの工夫がされており、適切である。	学習指導要領の構成・配列で編集されており、難易度の高いプログラミングについては、最後に配置されている。職業及び生活と情報の関連を重視しており、身近な情報システムについて記述されている。	図解やイラスト、写真、表などを多く掲載されており、視覚的に理解しやすいように工夫されている。他教科と関連する内容についての補足や解説もされており、生徒の自学自習の配慮が見られた。	アクティブ・ラーニングや調べ学習にも対応できるように、多数の教材を取捨選択できるように掲載されている。JavaScript言語が掲載されている。	情報社会の進展に主体的に対応できる能力の基礎となる理論・実技を習得できるように工夫されている。幅広い知識を身に付けることができ、知識に裏付けられた判断や行動ができるように編集され、教科書として適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実教	情I 705	最新 情報I ○	学習指導要領に準拠し、身近な題材を用いた例題形式で学習内容を展開することで、生徒の興味・関心を持たせる工夫がされている。アクティブ・ラーニングの学習にも利用できる構成であり適切である。	学習指導要領の構成・配列を展開し、プログラミングについては、難易度や習熟度を勘案して最後に配列されている。内容を理解するために、一部内容を例題で説明する展開を行っている。	学習した内容の定着を図ることをねらいとしている。例題の解説には考察の項目を適宜設け、その後の章末問題で自らの考える力を養うことができるように配慮されている。	巻末では、著作権法の一部やキーボードの取り扱い、口絵や見返しでは情報デザインに関する内容やプログラミング言語の比較など、技能を補う工夫がされている。	身近な情報システムやコンピュータの仕組みを知ることにより、幅広い知識を身に付けることができる。図解やイラストを用いてわかりやすく解説されており自学自習にも対応できる内容であり、教科書として適切である。
7 実教	情I 706	図説 情報I ○	学習指導要領に準拠し、共通教科情報で目指すべき、知識及び技能、思考力、判断力、表現力等を身に付けられるように編集されており、適切である。	各章に実習が用意されており各章の学習に関してより深い内容がStepUpに掲載されている。重要用語の確認や学習内容の定着を図る章末問題が用意されている。	各学習項目が見開き2ページで構成されており、左ページに本文、右ページに図や表による解説がされており、基礎・基本が定着できるように工夫されている。	巻末資料や折り込みでは、各プログラミング言語の特徴や基本的な構造が一覧になっている。キーボードの操作や電子メールの利用なども記載されている。	理論と実習の内容を関連させて楽しみながら学ぶことができるように工夫されている。実習の目的や実習を通してどのように役立つのかをイラストで分かりやすく説明しており、教科書として適切である。
9 開隆堂	情I 707	実践 情報I	学習指導要領の趣旨を踏まえ、情報化の進展に主体的に対応するために、情報及び情報技術の基礎・基本を確実に習得できるよう工夫されている。	章扉の目標や各項目の投げかけにより興味・関心を持たせ、本文や図表・写真などの資料、実習・課題により基礎的・基本的な内容を習得する流れで、思考力・実践力が向上するよう工夫されている。	1見開きで1回分の授業を60分分で構成され、学習の見通しが持てるよう工夫されている。身近な生活や社会の結びつきについて具体例が随所に掲載され、生徒の理解が深まるよう工夫されている。	実習や課題は科学的な根拠を伴いながら理解できるよう工夫されている。付随的な知識や技能を巻末資料に掲載し、個々の能力に対応できるよう配慮されている。	理解に必要な内容を的確に記述した本文とわかりやすいイラスト・写真で基礎・基本をおさえ、それを活用した問題解決的な実習や課題に取り組むことで、「使える知識」になるよう工夫されており、教科書として適切である。
104 数研	情I 708	高等学校 情報I ○	学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的で幅広い知識と教養を身に付けることができるよう工夫されている。他教科との関連やキャリア教育の視点に立った学びが充実している。	分かりやすく、丁寧な記述の本文に加え、イラストや写真で内容の理解を促すよう工夫されている。実習は巻末にまとめられており、思考力・判断力・表現力の育成につながるよう配慮されている。	編末のまとめや、編末問題、総合問題など様々な演習問題と解答・解説は新課程入試に対応しており、また自学自習を進めやすいように配慮されている。	用語解説や補足説明はデザインを分けて区別し、理解しやすい。生徒の状況に応じて、3種類のプログラミング言語から選べるよう配慮されている。	生徒にとって身近な題材を取り上げ、興味・関心を高める工夫がなされている。詳細な本文と豊富な写真で、見やすさと詳しさを両立されており、教科書として適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
104 数研	情I 709	情報I Next ○	学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的な知識と教養を身に付けることができるよう工夫されている。他教科との関連やキャリア教育の視点に立った学びが充実している。	各編は本文、まとめ、編末問題で構成されている。図や表、イラストを中心とし、視覚的な理解ができるよう配慮されている。本編の「Try」や多くの実習は、体験的な理解が進むよう配慮されている。	話し合いに活用できる要素「話し合ってみよう」により、主体的・対話的で深い学びを実現する学習になるよう配慮されている。	様々なデジタルコンテンツにアクセスでき、学習を充実させる工夫がある。生徒の状況に応じて、3種類のプログラミング言語から選べるよう配慮されている。	豊富な図やイラストによる視覚的な見やすさ、分かりやすさと実習の豊富さにより、生徒が楽しく学習できるように全体的に配慮されており、教科書として適切である。
116 日文	情I 710	情報I ○	学習指導要領の目標に準拠した編成となっており、広範かつ高度な知識・技能を無理なく習得できるよう工夫されている。	1章は問題解決型の実習を軸としており、2～4章での学習に活かす構成となっている。実習に取り組む際に必要とされる知識・技能は「技法」としてまとめられており、リファレンスとして活用できる。	「関連資料」には写真やイラストを用い、最新の情報通信技術やその活用事例が紹介されており、学習内容と実社会との結びつきを学ぶことができるよう工夫されている。	末巻資料に図解表現、情報デザイン、プレゼンテーション、レポート作成等のテクニックがまとめられていて、年間を通して使用しやすいように工夫されている。	段階を追って無理なく取り組める構成になっている。「本文」「実習」「関連資料」など多彩な要素で構成されており、主体的・対話的で深い学びが実現できるように配慮されており、教科書として適切である。
116 日文	情I 711	情報I 図解と実習 —図解編 ○	学習指導要領の趣旨並びに内容を基に、学習の動機づけを意図した図解中心の解説で、確実な知識の定着と技能の習得ができるよう工夫されている。	図やイラストによる図解をメインとした構成で、理論的内容を視覚的に学習できる。章のまとめと章末問題により、知識面の確実な定着を目指す授業が行えるよう配慮されている。	「情報的な見方・考え方」を育成するために、学習に関連したミニ実習「やってみよう」が設けられており、生徒の思考力・判断力・表現力を発揮することができるよう工夫されている。	紙面の大半がイラストで、生徒は楽しく無理なく学習に取り組むことができる。学習内容や重要語句が側欄に示されており、知識面の理解が進むよう配慮されている。	実際に手を動かして知識を活用する実習編との併用により知識面の確実な定着を目指し、深い理解を伴った健全な批判力と社会の発展に寄与する態度を養えるよう配慮されており、教科書として適切である。
116 日文	情I 712	情報I 図解と実習 —実習編 ○	学習指導要領の趣旨並びに内容を基に、学校の状況に配慮した実習課題が設定され、丁寧に解説されており、確実な知識の定着と技能の習得ができるよう工夫されている。	10のセクションに分けられた実習課題及びその作業手順や操作方法、学習のヒントが詳しく示されており、技能面の確実な定着を目指す授業が行えるよう配慮されている。	個人で取り組む課題とグループで取り組む課題がバランス良く配置され、実習を通して、自己の思考を深めることができ、その結果を他の生徒と共有することができる場面を多く設定している。	紙面に書き込みしやすいワークシートが豊富にあり、ノートとして活用できる。自学自習が可能な具体的で詳しい解説により、学習意欲が高まるよう配慮されている。	知識の習得をフォローする図解編との併用により技能面の確実な定着を目指し、深い理解を伴った健全な批判力と社会の発展に寄与する態度を養えるよう配慮されており、教科書として適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
183 第一	情I 713	高等学校 情報I ○	学習指導要領に示された学習項目が網羅され、隔たりなく扱われている。問題解決の事例を通して、情報の科学的理解ができるように配慮されている。	本文は基礎的な概念や原理・法則を着実に習得できるように図解を交えて丁寧に記されている。各章末にある実習は、生徒の主体的で対話的な学習活動ができるよう配慮されている。	日常生活との関連性を意識させ「情報」への関心を高められるよう、親しみやすい題材が取り上げられている。教科書全体を通じて情報モラルの育成に配慮されている。	コンピュータや情報通信ネットワークなどを活用して、適切に情報を収集・処理・発信できる能力の育成に配慮されている。	学習段階や興味・関心の異なる生徒にも対応するため、幅広い内容が取り上げられている。平易な文章、大きなイラスト、興味・関心を喚起する工夫が凝らされており、生徒にとって理解しやすい教科書であり、適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	情II 701	情報II ○	学習指導要領に準拠して構成されている。情報を適切に活用できる知識と技術を身に付けることができる内容にまとめられている。主体的に取り組むことができる工夫がされており、適切である。	実習編、理論編、活用編、資料編で構成されており、構成、配列、分量ともに適切である。実例を取り上げた内容であり、巻末の用語集では、日常生活でも活用できるように簡潔にまとめられている。	知識の定着と内容の振り返りが行うことができるように工夫されている。情報Iの学習内容のつながりにも配慮しており、各学習内容の評価が行えるようにチェックリストが掲載されている。	図表が多く用いられており、一目で学習内容を理解することができるように配慮されている。各章末には、まとめと章末問題が用意されている。	情報IIの内容を実習編・理論編・活用編・資料編に分け、授業の流れに考慮して編集されている。学習を効率的に進められるように、平易な表現や図表、イラスト、写真が多く用いられており、学習内容が充実しており、教科書として適切である。
7 実教	情II 702	情報II ✳	学習指導要領の内容を網羅しており、専門的な知識や技術を学ぶセオリー編と学んだ知識や技術を活用するプロジェクト編のそれぞれが密接に関連した2編構成となっており、適切である。	学習指導要領の構成・配列を展開し、プログラミング言語の文法については、独立して扱っており、生徒の履修状況に応じて選択利用できるよう工夫されている。分量も適切である。	内容を見開きで展開しており、コンピュータ教室で作業をしながら教科書を利用する際の利便性が図られている。図解やイラスト、写真、表などが多く掲載されており、理解を促す工夫がなされている。	多くの例題や問題に対する解答のほか、プログラムへの解説や実行画面などを多数掲載し、操作や理解を促す工夫があり、自学自習を行いやすいよう配慮されている。	情報Iの発展的な内容を複習できる構成となっており、情報社会の中で必要とされるより実践的な知識やスキル、課題を解決する能力を身に付けることができる。また、大学入試への応用力が身につくように配慮された教科書である。
116 日文	情II 703	情報II ○ ●	学習指導要領の目標に準拠し、幅広く高度な知識や技能が積極的に取り扱われている。情報IIの学習目標を達成するために必要な解説が十分になされ、理解を深めやすくなっており、適切である。	特定の事項・分野に隔てることなく、全体として調和が取れた教材配置となっており、解説内容から実習にスムーズに移行できるよう工夫されている。分量も適切である。	解説ページは見開き完結で内容が整理されており、扱いやすい。用語説明や図表、写真が効果的に用いられており、理解を促す工夫がなされている。	本文、キャラクターによる問いかけ、実習、巻頭巻末資料、章末問題・解説をバランスよく配置し、高度な問題解決能力を無理なく養えるよう配慮されている。	情報Iからスムーズに接続できるよう各分野における幅広い知識と教養の取り扱いと、無理なく理解を促す工夫がなされており、理解をより確かなものにするように配慮された教科書である。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	理 数 701	理数探究基礎 未来に向かって	探究活動の流れを重視した展開で、ワークシートを利用することで、無理なく段階的に探究活動を進めることができるように工夫されている。	探究の進め方、事例、課題例がバランス良く配置されている。課題例に関しては、生徒の興味・関心を引くものも多く、生徒が主体的に探究活動を行えるように工夫されている。	A4判の大きさを利用して、ワークシート等が活用しやすいように工夫がみられる。QRコードの配置や数学の基礎知識の掲載により、データ作成を支援している。	研究事例の中に適宜「先生からのアドバイス」を設けることで、より多角的に情報が得られるように工夫されている。	探究事例やコラムを掲載し、生徒が意欲的に探究活動を進められるように工夫されている。研究内容だけでなく、報告書の作成方法や研究発表の仕方、研究倫理や情報モラルまで全体を網羅した教科書である。
104 数研	理 数 702	理数探究基礎	探究活動の流れを順序よく説明し、段階的に活動を進めることができるように工夫されている。探究活動を進める上で、必要な実験や観察の基本操作を示すなど配慮がなされている。	生徒の興味・関心を高める実践例が多数あり、探究の更なる展開例が示されているため、段階的に発展的な探究活動を展開できるように工夫されている。	QRコードを用いて、表計算ソフトの関数式やグラフの作成手順を適宜示すことで、生徒がスムーズに効果的な統計グラフを作成できるように配慮がなされている。	視覚的に理解しやすいようにポスターや写真を多く用いて、生徒の知的好奇心を高めるように工夫されている。	探究に必要な知識として、統計学やインターネットでの情報収集の仕方などを示している。探究の流れを明確にし、テーマ設定から成果発表までの流れを分かりやすく示している教科書である。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実教	農業 701	農業と環境 ○	学習指導要領の目標及び探究の目的を踏まえ、体験的・実証的・総合的な学習の場を設け、知識・技能・態度・情操の育成を図る。	農業と環境の相互関係について、関連づけられた内容の分量と特色を工夫し、精選した科学的な工夫を講ずる。	分りやすい写真・図表・イラスト等を用いて、内容の理解を助ける。また、興味・関心を高める工夫を講ずる。	個々の学習進度や理解の程度に応じて、適切な指導を行う。また、グループ学習や発表学習など、主体的な学習活動を行う。	学習意欲を高め、豊かな知識・技能を身に付け、環境問題に関心をもち、持続可能な社会の実現に貢献できる人材の育成を図る。
7 実教	農業 702	農業と情報 ○	基礎的な情報化社会の発展に伴って、農業分野でも情報技術の活用が進んでいる。その中で、農業従事者の情報活用能力の向上が求められる。	情報の収集・整理・活用に関する基礎的な知識・技能を身に付け、情報技術を活用して農業生産の効率化を図る。	図表・写真・イラスト等を用いて、情報の活用方法をわかりやすく説明する。また、実践的な学習活動を行う。	プロジェクタや電子黒板など、ICTを活用して、学習の効率化を図る。また、グループ学習や発表学習など、主体的な学習活動を行う。	情報活用能力を高め、農業生産の効率化を図る。また、持続可能な社会の実現に貢献できる人材の育成を図る。
7 実教	農業 715	作物 ○	作物の生産から流通までの流れを学び、その中で、農業従事者の役割や責任を理解する。	総論・各論の組織・配列が適切で、内容の理解を助ける。また、興味・関心を高める工夫を講ずる。	文章表現の工夫や、写真・図表・イラスト等を用いて、内容の理解を助ける。また、興味・関心を高める工夫を講ずる。	我が国の農業の現状や課題について、国内外の事例を参考に、課題を解決するための工夫を講ずる。	作物の生産から流通までの流れを学び、その中で、農業従事者の役割や責任を理解する。また、持続可能な社会の実現に貢献できる人材の育成を図る。
7 実教	農業 716	野菜 ○	野菜栽培の基礎的な知識・技能を身に付け、野菜の生産から流通までの流れを学ぶ。	野菜の生産から流通までの流れを学び、その中で、農業従事者の役割や責任を理解する。	図表・写真・イラスト等を用いて、野菜の生産から流通までの流れをわかりやすく説明する。また、実践的な学習活動を行う。	環境問題に関心をもち、持続可能な社会の実現に貢献できる人材の育成を図る。	野菜栽培の基礎的な知識・技能を身に付け、野菜の生産から流通までの流れを学ぶ。また、持続可能な社会の実現に貢献できる人材の育成を図る。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実教	農業 717	果 樹	つ及内論に生でい 産識各中心の生 にできる。中樹の 実的得い果樹の や基礎習う大果 果樹や果実の生 いて技術な六上 いび容では取り る。	果樹栽培の基本的な 事項を取り上げること から、系統的に学習さ すよう工夫も精選され ておる。配列・分量に 適切である。	果樹栽培への理解や 図解が模範的である。 果樹の紙面構成も果 樹栽培の紙面構成も 果樹栽培の紙面構成 が写真も多くて学習 が深まる。特になら ず、図解も豊富である。	生徒が自ら考 え、実施する。主 として、生活の上 で、対話的に進め る。	果樹栽培の基礎的 な事項を系統的に 学習する。目標を 明確にし、学習の 進度を適切に管理 する。
7 実教	農業 708	草 花	草花栽培と経営に必 要な基礎的知識を 要項が具体的に分 りやすく示されてお る。目標を達成す るための適切な内 容である。	草花の生産から流 通消費までの知識 を習得しやすくな る。配列・分量も 適切である。	図表・写真が豊富 に配置されている。 視覚的に理解しやす い。興味を引くよう 工夫されている。	園芸活動や園芸の 活用や園芸の発展 に貢献する。生徒 の興味を引くよう 工夫されている。	図表・写真・データ が豊富に用意され ており、学習の進 捗を適切に管理す る。
7 実教	農業 718	畜 産	家畜の飼養と経営に 関する基礎的知識 を習得しやすくな る。目標を達成す るための適切な内 容である。	家畜の成長過程や飼 養に関する知識を 習得しやすくな る。配列・分量も 適切である。	図表・写真が豊富 に配置されている。 視覚的に理解しやす い。興味を引くよう 工夫されている。	職業先をのり、農業 の発展に貢献する。 生徒の興味を引く よう工夫されている。	飼養の基礎的知識 を系統的に学習す る。目標を明確にし 、学習の進度を適切 に管理する。
7 実教	農業 710	栽培と環境	植物の栽培環境につ いての基礎的知識 を習得しやすくな る。目標を達成す るための適切な内 容である。	栽培環境に係る植物 の生理的要素を精 確に記述し、系統的 に学習する。	写真や図解が豊富 に配置されている。 視覚的に理解しやす い。興味を引くよう 工夫されている。	環境診断や環境の 改善に関する知識 を系統的に学習す る。目標を明確にし 、学習の進度を適切 に管理する。	栽培環境の基礎的 知識を系統的に学 習する。目標を明確 にし、学習の進度を 適切に管理する。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実 教	◎ 農業 719	農業経営 ○	農業経営に関する基礎的・基本的知識の習得と実践的興味・関心の喚起が目的となっている。	農業の動向・経営から、農業マネジメントへの発展的効果的組織配列の学習がなされている。	学習上で重要な事項を丁寧に説明し、重要な事項がわかるように幅広でわかりやすい文章で記述されている。また、図表や写真などを用いて、内容を具体的に説明している。	プロジェクタ等の活用により、学習の目的が明確になり、理解が深まる。また、図表や写真などを用いて、内容を具体的に説明している。	農業経営の基礎的な知識の習得と実践的興味・関心の喚起が目的となっている。
7 実 教	◎ 農業 709	農業機械 ○	この科目について学ぶ上で必要な事項の理解と実践的興味・関心の喚起が目的となっている。	農業機械の構造・動作・整備・安全・検閲・修理の学習がなされている。	図表や写真などを用いて、内容を具体的に説明している。	平易で理解しやすい文章で記述されている。また、図表や写真などを用いて、内容を具体的に説明している。	農業機械の構造・動作・整備・安全・検閲・修理の学習がなされている。
7 実 教	◎ 農業 703	植物バイオ テクノロジー ○	各種実験・培養の進め方について、精選されたテキスト・資料の活用が目的となっている。	細胞の分化・遺伝子発現の学習がなされている。	図表や写真などを用いて、内容を具体的に説明している。	実験・観察の学習がなされている。	図表や写真などを用いて、内容を具体的に説明している。
7 実 教	◎ 農業 704	食品製造 ○	内容は公正で、加工に必要な知識・技術の習得が目的となっている。	内容の組織・配列・分量の整理がなされている。	図表や写真などを用いて、内容を具体的に説明している。	写真・図表の活用により、学習の目的が明確になり、理解が深まる。	食品製造の基礎的な知識の習得と実践的興味・関心の喚起が目的となっている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実教	農業 711	生物活用 ○	園芸作物や社会動物の活用知識と技術が習得でき、動物の健康管理も示されて目標に適切である。	園芸療法や動物介在療法、園芸作物や社会動物の活用方法、交流プログラムなど、理解しやすいため、よく選んでいる。	図表・写真・イラストが豊富に入れず、生物療法がよい。	身近な生物を生活の中に入れて、癒しを感じる。	園芸療法や社会動物の活用方法と事例が実践的で適切である。
7 実教	農業 720	地域資源活用 ○	地域資源の有用性を理解させ、地域に合った知識や能力を示す目標に適切な内容である。	地域資源の価値や活用方法を、実践できるように配慮し、分量が適切である。	イラストが多いため、視覚的に理解しやすくなる。	市民農園や農地など、地域資源を活用し、体験活動を取り入れる。	地域資源と活用方法の具体的な事例や、学習内容が豊富である。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実 教	工 業 701	工業技術基礎 ○	工業に関する各分野の基礎的・基本的な技術等について分かりやすく説明されている。また、工業技術の幅広い知識を習得することができるよう配慮されている。	基礎的・基本的な内容を中心に、学習内容を「導入」「基本作業編」「製作編」の三つに分けて構成し、系統的に効率よく学習できるよう工夫されている。	実験・実習を通して工業技術について理解させることができる内容である。特に、製作する作品の例がカラー写真で表示され、生徒の製作意欲を喚起できるよう工夫されている。	各分野に共通する知識が学べる内容で、実習後、「実習を終えて」や「探究」に取り組むことで、より深く学べるよう工夫されている。	工業全般に関わる基礎的・基本的な内容を取り扱うとともに、生徒が興味を持って学習に取り組めるように工夫されている。また、図や写真等が多く掲載されており、内容の程度や分量も適切である。
7 実 教	工 業 702	機械製図 ○	機械製作図を作成する能力を養うことに主眼を置いており、機械技術だけでなく情報技術や電子技術・制御技術、環境への配慮、製造工程の改善など幅広い内容が理解できる。	投影図や展開図等の基本的な内容を中心に、こんにち用いられている第三角法の学習ができるよう工夫されている。製図の基礎について充実している。内容の分量も適切である。	機械要素に関する日本産業規格や各種製図例によって機械製図の基本的内容を学習できる。また、各課題によって、学習内容が定着できるよう工夫されている。	手書き製図以外にも産業界で多く用いられているCAD製図の概要を理解し、基本的操作を通して、機能や利便性を学べるよう工夫されている。	機械製図の基礎的・基本的事項が習得できるとともに、発展的な作図能力等も身に付けることができる内容である。また、各章や付録・見返しの図表がカラー表示など、生徒の理解を促す工夫が随所になされている。
7 実 教	工 業 703	電気製図 ○	製図に関する基礎知識と電気機器や電気設備等の専門分野に関する設計製図についても学習できるよう工夫されている。学習指導要領に準拠しており、内容の程度も適切である。	製図全般の基本的な内容及び専門分野に関する設計製図から、自然エネルギーによる発電等の発展的な内容まで、幅広い内容の学習ができるよう工夫されている。	見返し部分に、製図における線の基本形や寸法の表記の仕方などがまとめられ、生徒が必要な時に確認しやすい工夫がされている。また、説明も丁寧に理解しやすい。	豊富な図表による説明が効果的である。電気用図記号の書き方から三次元CAD製図まで、幅広い知識や技能が身に付くよう配慮されている。	基礎的・基本的な内容から発展的な内容までがよく精選されており、ものづくりにおける図面の重要性等が理解できるよう工夫されている。また、生徒が製図全般に関して理解しやすいよう編集されている。
7 実 教	工 業 704	電子製図 ○	日本産業規格に基づく基本的な内容から電気電子分野のものづくりに関する製図の応用までを系統的に学習できるようになっている。また、内容の程度も適切であり理解しやすい。	電子製図の基礎的・基本的な内容から発展的な内容までを体系的に配列することにより、生徒の理解が深まるような工夫がなされている。また、分量も適切である。	機械や電気、電子等、各分野に関する基礎的・基本的な内容を中心に扱うとともに、要点が明確にまとめられており、生徒が理解しやすいよう工夫されている。	電気用図記号が章立てされており、基礎的な内容が充実している。また、製図例や付録の資料等により、学習内容の定着が図られるよう工夫されている。	電子製図の基礎から応用までが系統的に編集されているなど、生徒の実態に合わせて学習できるよう工夫されている。また、生徒が理解しやすいよう適切な図表が掲載されており、説明も丁寧である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実 教	工 業 705	建築設計製図 ○	建築設計製図の基礎的・ 基本的な内容から応用的な 知識・技術、更にプレゼン テーションまで、生徒が段 階的に学習できるよう編成 されている。内容の程度も 適切である。	木構造や鉄筋コンクリー ト構造、鋼構造等の幅広い 建築設計製図が適切に配列 されている。また、分量も 適切で、学習内容が定着し やすいよう配慮がなされて いる。	図表が豊富に取り入れら れており、生徒の知識・理 解を視覚的な面からも向上 できるよう工夫がなされて いる。また、設計手順や製 図の手順の解説等も丁寧で 理解しやすい。	口絵や製図例が豊富 で充実しており、生徒 が興味・関心を持って 学習に取り組める内容 である。また、製図の 技能が向上できる製図 例となっている。	製図に関する基礎的・基本的 な内容を重点的に取り扱うとど もに、応用的な知識・技術の習 得まで幅広く学習できる内容で ある。製図例も豊富に掲載され ており、生徒の技能向上につな がる工夫がなされている。
7 実 教	工 業 706	土木製図 ○	製図全般の基本的な内容 から、測量製図やCADによ る製図まで幅広く展開され ているとともに、系統的に 学習できるよう工夫がなさ れている。内容の程度も適 切である。	土木分野の製図に関する 基本的な知識や技術から応 用まで適切に配列してい る。また、分量も適切で、 解説も丁寧であるため、生 徒の理解が深まるような工 夫が随所になされている。	製図例や演習課題が豊富 で充実しており、生徒が興 味・関心を持って取り組め るような工夫がなされてい る。また、土木分野の他の 専門科目との関連も考慮し た内容となっている。	土木製図の技能向上 だけでなく、土木工学 的思考力・判断力の向 上も目標とした内容と なっており、土木技術 者に求められる要素を 取り入れている。	製図全般の基本的な内容から 土木分野の製図に関する知識・ 技術まで、幅広く効果的に学習 できるよう考慮されている。ま た、製図例が豊富で、生徒が興 味・関心を持ち、主体的に学習 できる工夫がなされている。
7 実 教	工 業 707	製図 ○	製図全般の基本的な内容 をはじめ、機械要素の製図 を中心に、建築分野や電気 分野の製図、CADによる製 図など、幅広い要素の内容 を取り入れている。内容の 程度も適切である。	製図の基本を段階的に適 切に配列している。また、 各工業分野における基本的 な内容が精選されており、 幅広い分野の学習が可能と なっている。分量も適切で ある。	多くの図表や課題等が適 材適所に挿入されており、 生徒の興味・関心を高める 工夫がなされている。資料 や解説は分かりやすく、知 識・技術が効率よく向上で きる内容となっている。	工業系以外の学科で も使用できるよう、課 題を豊富に取り入れて おり、学習した内容を 復習しながら理解でき るような工夫がなされ ている。	製図全般の基本的な内容をは じめ、機械系、電気系、建築系 など、工業の各分野の製図を掲 載しており、様々な学科で活用 できるよう配慮がなされてい る。説明も丁寧で、理解しやす いように編集されている。
7 実 教	工 業 718	工業情報数理 ○	学習指導要領に準拠し、 情報技術の基礎・基本から 応用までよく精選されてお り、生徒が興味・関心を持 って学習できるよう工夫さ れている。内容の程度も適 切である。	コンピュータに関する基 礎的・基本的な内容から情報 モラルやマルチメディアの 利用等、時代に即した応用 的内容まで順序よく組織・ 配列されており、分量も適 切である。	コンピュータを使って学 習しやすいようカラー刷り にしたり、具体的な記述や 写真を多く設けたりするな どの工夫があり、生徒が容 易に理解できるような配慮 がなされている。	他の教科・科目との 関連性もよく、演習問 題等で実践的な内容を 中心に学習を進めるこ とができるよう配慮さ れている。	情報技術の基礎的事項から応 用的事項までの幅広い範囲の 内容がよく精選されている。ま た、例題や演習問題も豊富で、 学習内容を着実に理解させなが ら学習を進めることができるよ う工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	工業 719	精選工業情報数理 ○	情報技術の基礎・基本が学習できるように、よく内容が精選されている。また、図や写真、イラストを多く掲載することで、生徒が興味を持って学習できるよう工夫されている。	BASICに特化した内容であるため、プログラミングの基礎を学習するのに適している。また、学習内容が十分に精選されており、効率よく学習できるよう工夫されている。	見開き2ページで内容を完結させるなど、生徒が容易に理解できるような工夫がなされており、情報技術の基本的な内容を効率よく学習することができるよう配慮されている。	作業手順のイラストや図、写真を多数掲載するなど、生徒が学習内容を容易にイメージできるよう工夫されている。	情報技術の基礎的・基本的な内容を効率よく学習するために、学習内容が十分に精選されている。図や写真等を多数掲載するなど、随所に工夫がなされており、効率よく学習できるよう配慮されている。
154 オーム	工業 723	工業情報数理 ○	情報技術の基礎・基本が学習できるように、よく内容が精選されている。情報と工業数理の構成が適切であり、生徒が関連付けて考察・理解しやすい内容である。	コンピュータに関する知識が順序良く配列されており、基礎から応用までが十分に精査されているので、生徒が内容を確実に身に付けられるように配慮されている。	見返しに用語を掲載したり、側注欄に補足説明を示したりするなど、理解を促す工夫がなされている。また、プログラミングについては、C言語に特化した学習内容である。	ハードウェアの構成やソフトウェアと工業数理の関連付けなど、実用性に富んでおり、生徒が理解しやすいように工夫がなされている。	コンピュータに関する用語の説明が丁寧になされ、図やイラストが分かりやすいため、学習しやすい。情報技術に関する基礎的・基本的な知識や技能を身に付けることができるよう配慮されている。
7 実教	工業 754	工業環境技術 ○	環境問題の種類やその特徴を理解し、環境保全の基礎的な環境技術に関する知識が身に付く内容である。環境技術を理解するために、情報検索が適切に行うことができる。	身近な環境問題から地球環境問題までを系統的にとらえ、環境技術の役割について思考・判断することができる。環境問題を解決するための方策が表現できるよう工夫されている。	環境問題や環境保全技術に関心を持ち、環境にかかわる諸課題の解決について主体的に学習することができる内容である。また、探究的な学習活動を行うことができる構成である。	環境技術を活用し、持続可能な社会を構築する力を高め、工業の発展に主体的・協働的に取り組む態度や課題を解決する能力を養うことができる。	工業的な見地に立ち、実践的、体験的な学習活動を通して環境に関する調査や評価、管理に必要な資質を身に付けることができる。産業と環境との関係を理解し、環境保全に関する基礎的な知識を習得できる。
7 実教	工業 708	機械工作1 ○	学習指導要領に準拠し、工作の基礎的・基本的事項である機械材料や鋳造、溶接等の内容がしっかりと取り上げられており、説明も分かりやすく、程度も適切である。	学習指導要領に準拠した内容(工業計測、機械材料、鋳造、溶接、塑性加工)が組織的に配列されており、体系的に学習できるよう編集されている。また、分量も適切である。	図表やコラムを豊富に取り入れるなど、生徒が興味・関心を持って学習できるよう配慮されている。節末問題が設けられており、学習が定着するよう工夫されている。	ものづくりのルーツや工作機械の進化のほか、SI単位についても説明があり、機械工作に興味・関心を持って学習できる配慮がなされている。	「機械工作2」との分冊にすることで、図表や写真を多く掲載するなど、丁寧な説明となっている。機械工作の基礎・基本から実践的な内容まで、しっかりと学習できる内容となっている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実 教	工 業 709	機械工作2 ○	学習指導要領に準拠し、 工作の基礎的・基本的事項 である機械材料や鋳造、溶 接等の内容がしっかりと取 り上げられている。また、 実践的な内容も記載されて おり、程度も適切である。	学習指導要領に準拠した 内容(切削加工、砥粒加 工、特殊加工、生産管理) が組織的に配列されてお り、体系的に学習できるよ う編集されている。また、 分量も適切である。	切削加工や研削加工、工 業計測等の機械工作の実践 的な内容についても取り扱 われており、実習との関連 を図りながら、学習するこ とができるよう配慮がなさ れている。	生産計画・管理にお いては、品質管理(QC) について学習できるよ うになっている。品質 の改善や安全教育にも 繋がる効果が期待でき る。	「機械工作1」と連携し、基 礎的な学習内容を重視しながら 先端技術の分野まで幅広く対応 した内容となっており、機械工 作の基礎・基本から実践的な内 容まで習得できるよう編集され ている。
7 実 教	工 業 710	機械設計1 ○	機械設計の内容を詳しく 学習できるよう編集されて おり、生徒が基礎的・基本 的事項から応用まで身に付 けることができる内容とな っている。内容の程度も適 切である。	例題や問いが適切に配置 されており、学習の定着を 図る工夫がなされている。 節タイトルでは、学習内容 を写真等で紹介し、生徒が 興味を持てるよう工夫がな されている。	機械設計に必要な機械要 素など「機械製図」と連携 した構成となっている。随 所に図表を取り入れ、重要 語句等は太字で表記し、復 習しやすいよう工夫がなさ れている。	実習で使用する機械 の写真や図を多く取り 入れるなど、生徒の学 びに向かう力を促すた めの工夫が随所になさ れている。	機械設計で学習した知識に加 え、社会の動き、他の科目の学 習内容を基に様々な視点から考 え、授業においてグループで話 し合いながら問題解決を進める ことができるよう配慮がなされ ている。
7 実 教	工 業 711	機械設計2 ○	機構や歯車等の基本的な 機械要素が題材として取り 扱われており、生徒が理解 しやすい内容となっている。 本文の記述は平易である ため分かりやすく、程度 も適切である。	「機械設計1」で学習し た内容を基に、機械要素を 体系的に学習できる構成と なっている。設計例が豊富 である。また、内容の分量 も適切である。	設計例として取り上げて いる内容は、機械製図との 関連性が考慮されている。 設計内容の図面化を通し て、設計と製図を系統的に 学習できるよう工夫されて いる。	例題や問いが豊富 で、学習の定着を図る ための工夫がなされて いる。コンピュータを 用いたCAD/CAM、制御 回路を用いたロボット にも触れられている。	「機械設計1」との分冊にす ることで内容が充実しており、 例題や問いも十分な質と量とな っている。機械要素に代表的な 題材を選択し、将来、設計をす る上で参考となる内容が網羅さ れている。
7 実 教	工 業 763	原動機 ○	原動機の構造・原理・機 能など基礎的な知識や技術 を習得することができる内 容で、よく精選されている。 さらに、記述は丁寧 で、例題や問いが豊富で理 解しやすい。	内燃機関や自動車で扱う 自動車用語は、日常で用い られる慣用語に改められて おり、親しみやすく学べる よう工夫されている。図や 写真を多数掲載し理解しや すいよう配慮されている。	原動機が身近に使われて いることが実感できるよう に、イラスト紙面に写真を 取り入れてカラーにするな ど、興味・関心を持って学 習できるよう配慮がなされ ている。	原動機を学ぶ上で、 大切な参考資料を付録 や折り込みに掲載し、 演習の理解を助ける配 慮がなされている。後 見返しには、重要公式 がまとめられている。	重要公式の計算については、 基本的な例題や問いなどを適材 適所に多数設けて、知識や計算 力の定着を図れるよう工夫され ている。また、写真で具体例を 示すなど、生徒の興味・関心を 喚起する配慮がなされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	工業 736	電子機械 ○	電子機械が、メカトロニクスによって、設計され製造されている製品であることを理解できる。また、それらがセンサ、アクチュエータ制御器の働きを理解できる。	社会生活や人間の生産活動が社会全体に与える影響について考察するとともに、電子機械が、環境の保全にどのように貢献しているかを考えることができ、内容の分量も適切である。	写真やイラストが多く、2色刷りにすることで親しみやすい教科書となっており、生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう編集されている。	身近な電子機械に関心を持つことができ、それが人間生活・社会生活にとって、どのような役割を担っているかを理解することができる。	電子機械とは何か、また産業社会や生活にどのように生かされているかを理解することができる。電子機械技術がシステム的、総合的に構成されている技術であることを理解することができる。
7 実教	工業 755	生産技術 ○	生産技術の基礎的な技術を身に付け、生産者としての責任ある取り組み、安全作業や事故防止の手法を習得し、実際の課題を適切に処理する技能を身に付けることができる。	生産技術に関する諸問題の適切な課題解決をめざし、基礎的な知識と技術を活用して判断し、工業技術の進展を的確に解決する能力を図るための配慮がなされている。	ビッグデータ、IoT、AIなどによる生産技術の未来像を理解できる内容である。国際規格ISOの認証取得している企業を調べるたり、実践的な技能を身に付けることができる。	生産者による漏洩事件、知的財産権侵害、偽装事件などを調査・検討し、その改善向上を目指した実践的な技能を身に付けることができる。	少種多量生産から多種少量生産や変種変量生産へと移行していることが理解できるよう工夫されているなど、包括的に生産システムの内容が理解できる構成となっている。
7 実教	工業 712	自動車工学1 ○	人が自動車に関わってきた歴史や自動車の原理、自動車用エンジンについて基礎的・基本的知識が体系的に学習できるよう構成されており、内容の程度も適切である。	自動車に関する身近な例を図示し、生徒の学びに向かう力を喚起する配慮がなされている。「自動車工学2」との分冊により内容の分量も適切である。	図表やコラムを豊富に取り入れるなど、生徒が興味・関心を持って学習できるよう配慮されている。節末問題が設けられており、学習が定着するよう工夫されている。	ハイブリッド車や電気自動車・燃料電池車、また、車のリサイクルや環境問題にも触れており、近代の自動車技術が学習できるよう配慮されている。	環境問題や力学・エンジン構造・性能、各種装置について、図や計算問題を用いて興味・関心を引き出しながら体系的に学習できるよう構成されており、生徒の学習内容の定着を図るための工夫がなされている。
7 実教	工業 713	自動車工学2	各種装置の構造や機能等を系統的に学習できるように構成するとともに、電子制御装置や安全装置等の新しい技術にも触れ、自動車に関する幅広い学習への配慮がなされている。	動力伝達・減衰・ブレーキ・走行性能、電気装置と予防安全等を学習できる構成となっている。技術は日々進化しており、近代の内容に触れているなどの工夫がなされている。	例題や問いを適所に配置し、学習内容の定着が図られるよう工夫されている。また、重要語句の解説も示し、学習内容の理解を助ける配慮がなされている。	数学や物理、電気、電子等、他の教科・科目との関連性を重視して、公式や定理等を分かりやすく解説している。	エンジン以外の各種装置を写真やイラストを用いて詳しく解説するとともに、側注欄や見返しを有効に活用して詳細な説明を加えるなど、理解を容易にするための工夫が随所になされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	工業 737	自動車整備	自動車整備に関する基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解するとともに、安全に配慮し、自動車整備を合理的に計画し、その技術を適切に活用できる。	自動車整備に関する知識や技術に課題等を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身に付けるよう構成されている。分量も適切で、実習にも活用できる。	多くのイラストや写真を掲載しているため、整備作業の様子をイメージしやすい。章末問題が設けられており、学習内容が復習できるよう配慮されている。	自動車整備に関する知識や技術に関心を持ち、意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身に付けるよう構成されている。安全作業にも配慮がされている。	「自動車工学」と関連を持たせた構成となっており自動車の各装置について、適切な整備を行うための基礎・基本を理解することができる。また、自動車の整備に関わる法規などについても理解することができる。
7 実教	工業 720	電気回路1 ○	電気回路の要素、直流回路、磁気と静電気、交流回路に関する基礎・基本的な内容について重点をおいて取り上げられており、生徒の実情に応じて学習できるよう配慮されている。	系統的に組織されており、配列も適切である。基礎的な内容で理解しやすく、学んだ内容が実験・実習で確認できるよう構成されている。また、分量も適切である。	難解な電気現象や法則が、図によって視覚的に理解できるよう工夫されており、見ることができない電気諸量の意味を理解しながら、数式が学べるよう丁寧に説明されている。	他科目との関連が図られており、説明や演習問題も適切である。学習する内容が実生活にどのように活用されているか掲載されており、理解しやすい。	電気技術に関する法則や基礎理論から専門知識まで精選されている。直流回路の理論や計算問題が重点的に取り上げられているとともに、説明が簡潔で分かりやすく、解説が適切である。
7 実教	工業 721	電気回路2 ○	交流回路の計算、三相交流、電気計測や各種波形が重点的に取り上げられており、生徒の実情に応じて学習できるよう工夫されている。内容の程度も適切である。	組織・配列ともに適切であり、生徒が段階的に学習し、習得できるよう系統的にまとめられている。例題の説明が分かりやすく、演習問題が豊富で、分量も適切である。	複雑な複素数表示や計算についての解説が丁寧に分かりやすい。例題も適切に設けられており、多くの演習問題によって生徒の理解を促す工夫がなされている。	複雑な回路図やベクトル図の説明が平易で分かりやすく表現されており、効率よく学習するための配慮がなされている。	電気回路で学習すべき基礎的・基本的な内容から応用における内容まで十分精選されている。また、生徒の実情に合わせて効果的に学習することができるような工夫や配慮が随所になされている。
7 実教	工業 722	精選電気回路 ○	直流と交流に関して、電気の基本的な内容を中心に精選されている。各分野の目的が明確で、程度が適切であるため理解しやすく、生徒が学習内容を十分に習得できる構成である。	説明が簡潔にまとめられており、節末問題や章末問題等の演習問題も多く、基礎的な内容を確実に身に付けることができるよう組織・配列されている。分量も適切である。	図や写真が多く、実物を見て視覚的に理解しやすいよう配慮されている。学習内容を実験によって確認したり、「チャレンジ」で課題解決能力を養ったりできるよう工夫されている。	数多くの例題や問いが適切に設けられており、生徒の理解度を確認しながら学習できるよう配慮がなされている。	電気に関する基本的な内容が適切に精選されており、説明も平易で、理解しやすいよう配慮されている。章末には学習内容の要点を箇条書きにまとめるなど、生徒が復習しやすい工夫がなされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
154 オーム	工業 724	電気回路1	電気回路の要素、静電気と磁気、直流回路、化学作用の原理や交流回路の基礎に関する内容がよく精選され取り上げられている。解説も分かりやすく程度も適切である。	学習しやすいよう系統的に組織・配列されており、各章の関連もよい。章や節の分類が細かく設定されているため、学科の目的に応じて選択できるよう配慮されている。	例題や問いが豊富で、解説も丁寧であるため、学習内容を理解しやすい。また、参考欄や側注欄の記載内容が充実しており、生徒が理解しやすいよう工夫されている。	各節の最初に学習の要点が、教師と生徒の会話形式で示されており、分かり易く、生徒が目的を持って学習に取り組むことができる。	基本的事項を重視して内容が精選されており、他科目との関連もよい。2色刷りで、図が豊富に用いられているため、視覚的に理解しやすい。「電気回路2」との分冊にすることで、説明が詳しく記述されている。
154 オーム	工業 725	電気回路2	交流回路の記号法、三相交流、電気計器や各種の波形に関する基礎的・基本的な内容が精選され取り上げられている。重要な公式の説明が詳しく、程度も適切である。	各章の関連性がよく、系統的に組織・配列されているため、授業を進めやすい。学科の目的に応じて学習内容を選択できるよう配慮されており、分量も適切である。	例題や問いが豊富に掲載されており、解説も丁寧で理解しやすい。2色刷りで親しみやすい紙面となっており、生徒が興味・関心を持って学習に取り組めるよう工夫されている。	参考欄や側注欄の記載の内容が充実しており、生徒が理解しやすいよう工夫されている。また、単位の表記にも配慮がなされている。	交流回路及び各種波形に関する基礎的・基本的内容が重点的に精選されている。適切な図表や2色刷りの見やすい紙面により、見ることでできない電気の流れを視覚的に理解できるよう工夫されている。
174 コロナ	工業 726	わかりやすい電気回路	学習指導要領に準拠して、電気回路の内容が全て含まれている。基礎的内容を重視しており、各学科の学習目標の多様性に対応できるよう配慮されている。	電気に関する基礎を理解でき、これを活用する能力を養えるように配慮されている。本文を2色刷りにして、学習効果の向上を図られており、内容の分量も適切である。	電気に関する基本的な現象に重点を置いて構成されており、生徒が理解しやすい。解説のための図表や写真が豊富に用いられており、説明も平易で分かりやすい。	各章末に「学習のポイント」をまとめ、学習内容の理解度が確かめられ、理解の徹底を図るとともに、復習がしやすく分かりやすい。	学習内容が明確で、分かりやすい記述と適切な図表や写真の挿入により、生徒の実態に応じて学習を展開できるよう配慮されている。電気系学科以外の学習にも活用できる内容である。
174 コロナ	工業 727	電気回路(上)	学習指導要領に準拠し、電気回路の学習内容が全て含まれている。直流回路から交流回路までの基礎的・基本的内容がよく精選され、内容の程度も適切である。	電気工学、電子工学を学ぶ上で必要とされる、電気に関する基礎知識とそれを活用する技術・技能を養うことができるような構成である。内容の分量も適切である。	難解な理論は避け、基礎的・基本的事項の理解とその活用が中心で分かりやすい。特に、磁気と静電気に関しては、要点の理解にとどめた内容になっている。	重要な公式の目次が掲載されており、復習がしやすい。各章末の「学習のポイント」により、学習内容の理解度が確かめられるようになっている。	学習内容が明確で、公式の説明が分かりやすく適切である。また、他科目との関連にも配慮されている。2色刷りで、図が豊富に用いられているため、理解しやすい。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
174 コロナ	工業 728	電気回路(下)	学習指導要領に準拠し、記号法による交流回路の解析と計算から、三相交流回路、各種の波形に関する基礎的・基本的内容がよく精選されており、程度も適切である。	電気工学等の学習に必要な基礎知識と、それを活用できる能力を養うことができるよう、理論と応用の関連性を重視した内容であり、分量も適切である。	電気計測の基本と計測器の構造、諸量の測定法の基礎的な内容を習得できるよう工夫されている。基礎的・基本的事項の理解とその活用に重点が置かれている。	図解を豊富に用いて、分かりやすく解説されている。見返し部分の重要な公式の目次により、公式から本文の検索ができ、効率的な学習が可能である。	説明が分かりやすく適切である。また、節ごとに掲載された「学習のポイント」により理解度が確認できるよう工夫されており、交流回路について詳しく学習することができる。
7 実教	工業 738	電気機器 ○	電気基礎の学習内容との関連性を重視した構成となっており、電気機器に関する基礎的な知識をしっかりと学習することができる。程度が適切で、解説も分かりやすい。	序章に「電気エネルギーと電気機器」を設け、電気機器の役割を分かりやすく説明しているため、学習目標を明確にしやすい。実習との関連性にも配慮している。	身近な電気機器を取り上げた解説をするとともに、図や写真を多く掲載したり、2色刷りにしたりすることで、視覚的に理解できるよう工夫がなされている。	章末問題等に資格試験に関連した内容を取り入れるほか、問題は難易度で分けており、効率的な学習が可能となっている。	全体的に見やすく、図や写真が多く使用されているため、視覚的理解ができる。他科目との関連性にも十分配慮された内容で分かりやすい。章末には「まとめ」の項目があり、復習が容易にできる。
154 オーム	工業 739	電気機器	電気回路で学習した内容との関連性を配慮した内容となっているため理解しやすい。リニアモーターの原理について触れられており、新技術の理解が学習できるよう配慮されている。	電気機器の役割について丁寧に解説されている。電気エネルギーについて分かりやすく学習するために、実習など他教科とも関連付けており、明確な学習目標を示している。	エネルギー変換について身近な電気機器を取り上げ解説することで学習内容を理解しやすい。図やグラフを多く取り入れることで視覚的理解ができるよう工夫されている。	各章末に基本問題・応用問題・チャレンジと難易度の違う問題を作成しており、生徒の理解度と習熟度が確認できるよう工夫されている。	学習内容が電力の流れに沿って丁寧にまとめられているため、振り返りながら学習理解度を高めることができる。他教科との関連性が十分に配慮されており、復習が容易にできる。
7 実教	工業 740	電力技術1 ○	電力の発生から屋内配線や電気設備に関する法規までの内容が取り上げられており、電力の技術について基礎・基本が身に付くよう内容が精選されており、内容の程度も適切である。	発電から配電・送電まで体系的に組織・配列されている。段階的に学習することで着実に学習内容を理解できるようまとめられている。また、分量も適切である。	図や写真を用いて各種発電方法の特徴が説明されているため、関心を持って学習できる。QRコードを用いることで、専門的な事柄を自主学习できるよう工夫されている。	各章のはじめに学習のポイントが示されており目標を持って取り組みやすい。また、各章の「まとめ」が生徒の理解度を確認できるよう工夫されている。	電力の発電から配電・送電、電気設備での受電と送配電の仕組みが分かりやすく説明されており、内容も明確で理解しやすい。生徒の実態に応じて学習を展開することができるよう配慮がされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	工業 741	電力技術2 ○	電力を利用する機器について、しくみや利用法を丁寧に学ぶことができるよう適切に内容が精選されている。省エネルギー技術など最新の技術についても触れられている。	電力の消費について、生徒が段階的に学習し、確実に学習内容を習得できるよう各章まとめられており、組織・系列ともに適切である。また、内容の分量も適切である。	図や写真、グラフが適切に使用されており、説明文も明確であるため理解しやすい。生徒が自主学習する場合でもQRコードを用いることで学習意欲の向上に役立つ。	各章のはじめに学習のポイントが示されており目標を持って取り組みやすい。また、各章の「まとめ」が生徒の理解度を確保できるよう工夫されている。	電力の利用について、基本的な内容を丁寧にまとめており、分かりやすい記述であるため理解しやすい。章末問題で学習内容が簡潔に記入されているなどの工夫がなされている。
7 オーム	工業 742	電力技術1	学習指導要領に準拠した発電、送電、配電の内容がしっかり取り上げられており、よく精選されている。また、電気関係法規の記載も丁寧に分かりやすい。	電力技術に関する基礎的・基本的な学習内容を中心に、各種発電方式から送電及び配電までが順序よく配列されているため学習しやすい。内容の分量も適切である。	図のサイズが大きく、説明の表現も適切であるため理解しやすい。また、章末に設けられたまとめや問題が適切であるため、理解の確認・徹底を図ることができる。	各節の最初に適切な学習のポイントが対話形式で示されており、分かりやすく、目的を持って学習に取り組めるよう工夫がなされている。	学習内容が明確で、分かりやすい記述と、適切な図表の挿入により、理解しやすい内容になっている。また、学科の目標や生徒の実態に応じて学習を展開することができるよう配慮されている。
7 オーム	工業 743	電力技術2	電力技術の学習内容である自動制御や各種の電力応用の内容がしっかり取り上げられている。内容がよく精選されているため、理解しやすい。また、内容の程度も適切である。	学習しやすいよう系統的に組織・配列されており、各章の関連もよい。学科の目的に応じて、学習内容を選択できるよう構成されている。内容の分量も適切である。	大きな図を豊富に取り入れて説明されており、生徒が興味・関心を持って学習できるよう配慮されている。章末のまとめや問題が適切で、理解の徹底を図ることができる。	各節の最初に適切な学習のポイントが対話形式で示されており、分かりやすく、目的を持って学習に取り組むことができるよう工夫がなされている。	平易な表現で分かりやすく説明されており、まとめ方も適切である。章末問題が難易度ごとに掲載されており、生徒が自主的に学習内容の理解度を確保できるよう工夫されている。
7 実教	工業 744	電子技術 ○	学習指導要領に準拠し、電子回路と通信技術についての内容が包括的にまとめられている。生徒が基礎から応用までの知識や技能を習得できる内容である。	電子回路の基礎・基本について単元で丁寧にまとめられており、学習内容の定着と確認ができるよう配慮されている。参考や実用事例が紹介されているため理解しやすい。	回路図や特性グラフ、また解説が多く取り入れられており、視覚的な理解ができるよう工夫されている。演習問題で各章の振り返りができるよう問題数や難易度も適切である。	回路図や説明文が簡潔にまとめられており理解しやすい内容となっている。専門的知識はQRコードを用いて関係各所より開設できるよう工夫されている。	電子回路、通信技術の基礎が分かりやすい内容となっている。実習や資格取得に必要な原理について丁寧にまとめられており、実際に活用する技術が養えるよう工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	工業 745	電子回路 ○	電子回路における電子回路素子を理解し、自ら回路を設計・製作できる知識を習得できるよう丁寧にまとめられている。内容がよく精選されており、わかりやすい。	組織・配列ともに適切であり、段階的に学習することで生徒が理解を深め、内容を習得することができるようまとめられている。学習内容の定着と確認の配慮がなされている。	「製作コーナー」では学習した理論をもとに、自身で回路を構成し、現象の確認をおこなうことで、理解を深め、回路設計の能力と技術が養えるように工夫されている。	回路図や丁寧な解説が適宜挿入されており、理解しやすい内容となっている。重要な説明はQRコードを用いて調べられるようになっている。	ダイオードやトランジスタなどの電子回路素子の基礎から応用まで幅広い学習内容がわかりやすく記載されている。巻頭、巻末にはカラー写真があり、生徒が学習ための興味・関心を得られやすい。
7 実教	工業 764	電子計測制御 ○	電子計測や制御の概念を学ぶことができるだけでなく、シーケンス制御やフィードバック制御の基礎学習にも対応している。学習指導要領に準拠しており、内容の難易度も適切である。	各制御方式に関する基本的な知識や動作の原理、仕組みに焦点が当てられている。制御の応用事例や活用事例も豊富に取り上げられており、学習しやすく、分量も適切である。	進歩する制御システムの例も多数紹介されており、図表やグラフ、式を用いて理論に基づいて学習することができる。QRコードを用いて提供されており、工夫が凝らされている。	技能検定や電験三種などの資格・検定にも対応している。問題の難易度、分量も適切に設定されており、学習意欲を高めるために工夫されている。	電子計測や制御の概念を学ぶことができるだけでなく、シーケンス制御やフィードバック制御の基礎から資格試験などの学習にも対応している。学習指導要領に準拠しており、内容の難易度も適切に設定されている。
7 実教	工業 765	通信技術 ○	情報通信に関する基礎的な内容から最新のデジタル技術まで、具体的な事例を数多く掲載している。学習指導要領に準拠しており、内容の難易度も適切に設定されている。	有線通信、無線通信、画像通信、通信装置の入出力機器、通信関連法規といった分野に分類して編集されている。テーマごとに系統的に配列されて学習しやすく、分量も適切である。	通信関連法規について、各種試験の出題傾向を踏まえ、最新のデジタル技術を学べるように内容構成が見直されている。これにより、QRコードの提供もあり、工夫されている。	次世代通信網や最新の無線LAN規格、QRコード、ドローンなどの最新技術について取り上げられている。通信に関する用語の英略語にも配慮されている。	情報通信に関する基礎的な内容から最新のデジタル技術まで、具体的な事例を数多く掲載しており、わかりやすく学習することができる。学習指導要領に準拠しており、内容の難易度も適切に設定されている。
7 実教	工業 746	プログラミング技術 ○	学習指導要領に準拠し、C言語によるプログラミング技法、プログラム開発、ネットワーク技術等に関する知識や技能を十分に習得できる内容となっている。また、程度も適切である。	プログラミングに関する基礎的・基本的内容を重視しながら、制御用ICの活用技術についても取り扱っており、応用分野の内容にも触れられている。また、分量も適切である。	ハードウェア技術との関連を考慮し、記憶領域でのデータ処理の様子がわかりやすくイラストで表現されている。図表を効果的に用いて、生徒が容易に理解できるよう工夫されている。	例題や解説は、丁寧に展開されており、演習問題も例題との関連性がよいため、学習内容を効率よく理解できる。	C言語によるプログラミング学習についての説明が簡潔でわかりやすく、学習順序にも工夫がなされている。基本的内容から応用的内容まで適切にまとめられており、座学と実習の両方で活用できる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	工業 747	ハードウェア 技術 ○	学習指導要領に準拠し、論理回路や基本機能、制御技術、組込み技術等のコンピュータのハードウェアに関する基本技術を十分習得できる内容である。また、程度も適切である。	ハードウェアに関する基礎的・基本的内容に重点を置いており、コンピュータの仕組みがよく理解できる。また、系統的に組織・配列されており、分量も適切である。	制御プログラムや組込み技術の項目については、一般的なプログラミング言語であるC言語で説明しており、プログラミング技術と並行して学習できるような配慮がなされている。	図や写真が適切な場所に効果的に用いられており、視覚的に理解しやすい。また、例題や問いが適切に配置されている。	コンピュータの基礎機能や基本構成を重視し、ハードウェア技術の学習内容がよく精選されている。入出力装置の分野では先端技術についても記載されており、社会の実情に対応している。
7 実教	工業 766	ソフトウェア 技術 ○	ソフトウェアの機能、操作、制作に加えて情報セキュリティについても、特定のコンピュータ機種に偏ることなく、幅広い知識や技術を学習することができる。	ソフトウェアの基礎、オペレーティングシステム機能やネットワーク管理、情報セキュリティなど、ソフトウェアを利用するために必要な基礎知識や技術を習得することができる。	イラストなどを多用し、専門的な用語や技術を分かりやすい表現で説明している。情報セキュリティに関して詳細に記述されており、情報を扱う上で必要な学習ができる。	ソフトウェアの制作に対応し、アプリケーションの開発を例に分かりやすく説明されている。基本情報技術者試験などへの配慮も行われている。	多様化したICT（情報通信技術）を有効かつ安全に活用するために、必要なソフトウェアの知識や情報セキュリティに関する知識と技術を習得し、興味と関心を持って学習を進めることができるよう工夫されている。
7 実教	工業 767	コンピュータ システム 技術 ○	コンピュータシステムを構築するために必要な情報媒体の活用技術やデジタル化、ネットワーク、データベース、コンピュータの知識と技術について学ぶことができる。	情報のデジタル化、ネットワーク技術、データベース技術、コンピュータ技術の開発と評価に必要な基礎知識と技術を習得するための学習項目が分野別に整理・分類されている。	生活の中で利用されるシステム技術やセキュリティに関する内容、ネットワーク技術、データベース技術について、具体的な事例や図解を用いて分かりやすく説明している。	操作やシステム開発の流れも図解や事例を用いて分かりやすく説明されている。また、情報処理技術者試験などの資格試験への配慮も行われている。	コンピュータシステムの構築に必要な情報媒体の活用技術、セキュリティ技術、データベース技術を学べる。システム開発にも焦点を当て、興味と関心を持って学習が進められるように工夫されている。
7 実教	工業 714	建築構造 ○	建築構造全般について幅広く取り扱われており、建築構造の基礎・基本が習得できる内容である。また、建築物を建てる際の技術者としての心構えも学べ、程度も適切である。	建築構造の歴史、法規などから様々な種類の建築構造まで順序立てて展開されており、系統的に学習できるよう組織・配列されている。分量も適切で理解しやすい。	イラストや写真が適材適所に挿入されており、生徒の興味・関心を高める工夫がなされている。また、様々な構造物の解説も適切で、理解しやすいよう工夫がなされている。	用語の説明も適切で分かりやすく、各分野の問いや章末問題が要点を捉えた内容となっており、学習内容の定着が図れるよう配慮がなされている。	建築構造全般について幅広く取り扱われており、建築構造の基礎・基本が習得できる内容である。また、建築物を建てる際の技術者としての心構えも学ぶことができるよう工夫されており、程度も適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	工業 749	建築計画 ○	学習指導要領に準拠し、建築計画の基礎的・基本的事項である住宅の計画についてしっかりと学習できる内容である。建築計画に関連する歴史、環境などにも触れ、程度も適切である。	住宅の計画を中心に、各章の内容が互いに関連づけて学習できる組織・配列となっており、生徒が段階的に学習できる構成となっている。また、分量も適切である。	専門的な用語や名称など分かりやすく解説されており、環境・歴史など生徒の知識・理解が深まる内容となっている。また、例題や問いが適切に設定されており、理解の定着を図ることができる。	インターネットコンテンツが導入され、建築計画についてより深い学びができ、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫がなされている。	建築計画の基本的な内容から応用的な内容まで、幅広い範囲の学習内容がしっかりと精選され取り入れられている。インターネットコンテンツが導入され、生徒が主体的に学習できる工夫がなされている。
7 実教	工業 748	建築構造設計 ○	学習指導要領に準拠して内容が精選されており、建築構造設計の基本的な内容から実践的な内容まで、しっかりと学習できるよう配慮がなされている。また、内容の程度も適切である。	力学の基礎から建築物の構造設計までを理解するために必要な構成・配列となっている。他の専門科目との関連性を考慮して学習できるように組織されており、分量も適切である。	図や写真が効果的に挿入されており、生徒が興味・関心を持ち、主体的に学習できる内容となっている。また、例題や問いが適切に設定されており、理解の定着を図ることができる。	インターネットコンテンツが導入され、建築構造設計についてより深い学びができ、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫がなされている。	建築構造設計の基本的な内容から実践的な内容まで、学習内容が十分に精選されている。図や写真が効果的に挿入されており、また例題や問いが適切に設定され、生徒の知識・理解が深まる内容となっている。
7 実教	工業 768	建築施工 ○	学習指導要領に準拠して内容が精選されており、建築施工に関する知識と技術をしつかりと学習できるよう配慮がなされている。また内容の程度も適切である。	建築物の工場の流れを構造別に理解するために必要な構成・配列となっている。また、他の専門科目との関連性を考慮して学習できるように組織されており、分量も適切である。	建築物のライフサイクルやICTの活用など、新しい考え、技術の内容も取り扱われている。また多くの図、表、写真が適切に使用されており、興味・関心を持って取り組む工夫がなされている。	目次にQRコードが導入されており、それを活用することで建築施工に関してより深い学習ができ、主体的に取り組めるよう工夫がなされている。	建築施工の基礎から応用、また最先端の技術までを体系的に学習でき、知識と技術が習得できる内容である。多くの図や表が適切に使用されており、QRコードも導入され、生徒が主体的に学習できる内容である。
7 実教	工業 769	建築法規 ○	建築基準法を中心に、密接に関係するその他の法規について基礎的・基本的な内容が精選され取り上げられており、分かりやすく解説されている。また、程度も適切である。	建築基準法と各種の関係法規を理解するために必要な構成・配列となっている。また、他の専門科目との関連性を考慮して学習できるように組織されており、分量も適切である。	専門的な用語や名称などが分かりやすく解説されており、知識・理解が深まる内容となっている。またQRコードが導入されており、専門的な事柄を自主学習できるよう工夫されている。	各章の章末問題の最後に、グループ活動を重視した問いを取り入れており、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った内容となっている。	建築法規の基礎的・基本的な内容から実践的な内容まで、幅広い範囲の学習内容がしっかりと取り入れられている。また図や表が効果的に挿入されているなど、生徒が興味・関心を持ち、主体的に学習できる内容である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	工業 715	測量 ○	学習指導要領に準拠して内容が精選されており、測量の分野に関する基礎的・基本的な内容をしっかりと学習できるよう配慮がなされている。また、内容の程度も適切である。	様々な測量の知識・技術を身に付けるために必要な構成・配列となっている。また、測量器械の取扱いや測量実習との関連性を考慮して学習できるように組織されており、分量も適切である。	専門的な用語や計算方法など分かりやすく解説されており、生徒の知識・理解が深まる内容となっている。例題や問いが適切に設定されており、理解の定着を図ることができる。	多くの図、表、写真が適切に使用されており、生徒が興味・関心を持って取り組むことができる工夫がなされている。	学習指導要領に準拠して内容が精選されており、測量の分野に関する基礎的・基本的な内容をしっかりと学習できるよう配慮がなされている。また、内容の程度も適切である。
7 実教	工業 756	土木基盤力学 水理学・土質力学 ○	学習指導要領に準拠して内容が精選されており、水理学と土質力学の二つの分野に関する基礎的・基本的事項を身に付けることができる内容となっている。内容の程度も適切である。	組織・配列ともに適切である。水理学と土質力学の内容が段階的に学習できる構成となっており、学習内容が定着しやすい配慮がなされている。また、分量も適切である。	語句の説明や計算問題の解説は分かりやすく示されており、知識・技能が向上する内容となっている。また、図や写真を豊富に取り入れ、生徒が興味・関心を持つ工夫がなされている。	学習のポイントとなる部分に、Challengeが新設され、水理学や土質力学について探究する工夫がなされている。	水理学と土質力学に関する基本的な内容が適切に精選されている。図や写真を豊富に取り入れ、生徒が興味・関心を持つ工夫がなされている。Challengeが新設され、主体的に取り組める内容となっている。
7 実教	工業 751	土木構造設計1 ○	各種の土木構造物の種類とその働き、構造物にかかわる力学について、基礎的な知識・技術を身に付けることができる。力学的諸問題に対して、活用方法を理解することができる。	学んだ知識・技術を応用して、計算したり図を描いたりして土木構造物の力学的問題を解決し、安全に設計手順や設計方法等について学習できるよう構成されている。	多角的に考察し、安全な構造物を造るための要点を的確に判断することができる。考え方を計算式・図・説明文等を使い、分かりやすく的確に表現できるよう解説されている。	構造物の力学についての知識・技術の習得を目指して、主体的に学習に取り組める内容である。技術者としての望ましい心構えや態度を身に付けられる。	土木構造力学に関する知識と技術が習得できるよう、また土木工事の計画、設計、施工などに実際に活用する能力と態度を育てるために必要な知識や計算能力が身に付く内容であり、理解しやすい。
7 実教	工業 752	土木構造設計2 ○	橋や擁壁の設計を中心に、土木構造物における設計の基礎・基本から応用まで習得できる内容である。また、学習指導要領に準拠しており、内容の程度も適切である。	構造材料の基本的な性質から土木構造物の設計手順や設計方法まで、生徒が学習しやすいよう系統的に組織・配列されている。また、内容の分量も適切で理解しやすい。	多くの図表が適材適所に挿入されており、生徒の理解が深まる内容となっている。また、例題や問いも適切に設けられており、生徒の理解度が確認できる工夫がなされている。	ICTを用いた新技術の紹介や、土木技術者に必要な倫理観など、最新技術を取り入れた構造設計の内容となっており、生徒の関心を高める内容である。	土木構造物の設計に関する基礎的な知識と技術が習得できる内容である。多くの図表が適切に挿入されており、例題や問いも生徒の理解を深める工夫がなされている。また、内容の程度、配列、分量も適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	工業 750	土木施工 ○	土木施工技術と工法を中心に、使用材料、安全管理、工程管理や品質管理、法規等について学習できるよう精選されている。学習指導要領に準拠しており、程度も適切である。	土木施工技術から施工管理まで、土木工事における基本的な知識・技術を身に付けるため、順序だてて学習できる構成・配列となっている。また、分量も適切である。	多くの写真や図を取り入れるなど、視覚的に理解できるような工夫がなされている。また、専門用語が分かりやすく解説されており、生徒の知識・理解が深まる内容となっている。	i-ConstructionやICT建設機械などの新技術の紹介もされており、これからの土木技術にも触れ、生徒の関心を高める内容となっている。	幅広い範囲の学習内容がしっかりと取り入れられており、土木技術者として必要な知識・技能が随所に盛り込まれている。また、実社会における施工事例を紹介するなど、生徒の興味・関心を高める工夫がなされている。
7 実教	工業 770	社会基盤工学 ○	人々が生活する上で欠かすことのできない社会基盤に関する基本的な事項について、十分に習得できる内容である。また、身近な題材が多く取り扱われており、程度も適切である。	地域の特性や学習状況などに応じて、学習内容を選択できるよう構成されており、生徒が学習しやすいよう系統的に組織・配列されている。内容の分量も適切である。	グループ活動を重視した章末問題を多く取り入れており、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った内容となっており、質の高い学びができるよう工夫がなされている。	統計データは最新の内容に更新されており、また、写真や図を豊富に掲載することで、生徒が主体的に学習することができる工夫がなされている。	社会基盤を支える施設の計画や整備について、基礎的な知識と技術が習得できる内容である。章末問題では、グループ活動を取り入れ、生徒が自主的に学習内容の理解度を確認できるよう工夫されている。
7 実教	工業 716	工業化学1 ○	物理化学と無機化学の基本から応用までの幅広い範囲の学習ができるよう内容が精選されている。また、解説も丁寧で分かりやすく、生徒の理解を促す配慮がなされている。	工業化学に関する精選された内容が系統的に配列されている。無機化学工業についての基礎知識を取り扱うとともに、発展的な内容にも触れており、内容も適切である。	国際単位系を使用するとともに、慣用的に用いる単位についても触れているため、多様な学習ができる。また、適切な例題や問いが豊富で、自主学習にも適した内容となっている。	SDGsなど最新の情報を取り入れるなど、生徒の理解を深める工夫がなされており、実験についても考察まで記載されている。	工業化学の基礎から応用までを体系的に学習できるよう工夫されている。物理化学と無機化学について、丁寧な解説と演示実験により、学習内容を容易に理解できるよう配慮されている。
7 実教	工業 717	工業化学2 ○	有機化学の基礎や石油化学工業、生化学工業等の応用化学を幅広く学習できる内容となっている。また、解説も丁寧で生徒の理解を促す配慮がなされており、内容の程度も適切である。	有機化学を学習した生徒がその知識を基に、石油化学工業や工業材料等を体系的に学習できる内容となっている。「工業化学1」との分冊により、詳しい解説がなされている。	基礎材料から先端機能性材料に至るまで、幅広い内容が取り扱われている。図表を数多く掲載しており、視覚的理解によって、学習内容の理解を促す工夫がなされている。	各種半導体材料や有機EL等、進展著しい分野についても触れられており、幅広い分野を総合的に学習できるよう配慮されている。	有機化学の基礎理論と各種化学工業の概論を分かりやすく解説している。また、多くの図表を挿入したり、少し高度な内容を記載したりするなど、生徒に興味・関心を持たせる工夫がなされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・ 番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	工業 753	化学工学 ○	学習指導要領に準拠して精選し、よくまとめられている。以前に比べて各章が簡素化されており、基礎のみに特化した内容となっている。理解しやすく、程度も適切である。	章が細かく分類されており、生徒が目的をもって学習しやすい構成となっている。流体や固体の流れを学習できるように、系統的に組織・配列されており、分量も適切である。	化学工場のしくみや関係する法規を多く取り入れており、実習や資格取得に関連付けることで生徒の学ぶ意欲を高め、幅広い分野の学習ができるよう工夫されている。	章末の付録で、使用頻度の高い単位換算表や図表を多く取り入れることで生徒が確認し、総合的に学習できるなど細かい配慮がなされている。	化学工学を通して、化学工場のしくみや運営について学習できるようになっている。化学工場全般について学習でき、生徒が興味・関心を持ち、自ら学習しようとする意欲を持たせる工夫がなされている。
7 実教	工業 771	地球環境化学 ○	学習指導要領に準拠し、環境保全に関する基礎的な知識と技術について興味・関心を持って学習できるように配慮された内容である。また、程度も適切である。	地球環境から様々な環境問題への取組、また持続可能な社会の実現を目指したSDGsについてまでを系統的に組織・配列されており、分量も適切で理解しやすい。	図表や写真が豊富に取り入れることで視覚的理解ができるよう工夫されている。また章末問題は、その章で学んだことを生かし、生徒が主体となって考える問題となっている。	目次にQRコードが導入されており、地球環境化学についてより深い学びができ、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫がなされている。	地球環境に関する内容について、基本的事項からSDGsなどの最新の内容まで、しっかりと精選され取り入れられている。またQRコードの導入や章末問題の工夫など、生徒が主体的に学習できる内容となっている。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実教	商業 701	ビジネス基礎 ○	い領まがて・適 つ要に徒っ量も に導的生な分と 構成指理、くの量 の学をあや全の分 体、容てし。目あ 全は内め解る。項 てのと理い各当	なるす。さか 画よやる。は載分 描にびいに掲を やせつて「が容 解わがっ事例内 図合徒な事のて とみ生と「本文 本組で容、的本文 どの開内た、本す ど展いま具れり	が簡たジい語れい 明なる一て用ら扱 る適切あメモ要め よの適がイな重と徒 にり、真をく、ま生 描画あ写容す、ま生 多所に内す、ま生 多所め、やま末り、 がてや	いかヒトそなす す一ヤン、要や やタトメリ重り みクンコおでかい しラインがて目分 親ヤボトれ項がな キラボトれ項がな	多学習関言ま写のも が学と文富なそく 事例「事」とい豊れを 近ら「学習」といさ味 の身が学さ、巻頭生 生徒上導けて対、巻資も 取指連にも対応、や資 の取指連にも対応、や資
190 東法	商業 702	ビジネス基礎 ○	る術のめものら す技めと度徒め見 関とたま程生たが に識るく、る夫 ス知せまりりめ工 ネなさうおあ深も ジ的得がてでをに 基礎習容れ切解説 基を内ら適理解れ	め・量上た役 進めど学習も に組、学ボかに 的、り、い分習 系におるす復 体うてあやめ がよれできと習 習るさ切ずひ予 られ列適まが、つ ら配もつとめ、立	掲心がさ章設をさ を関理解、を習が ト・理配た、習夫 ラ興味、にま課な工 イ興けう。習的の やて、つよる。習的 図し引まてに、主た 載を高め末に、すれ	話発さ題の、めさ の自促課徒し高慮 で、がな生進を配 スや習う、促欲に ライ学よけを意う ク合なる設解習よ し的れを理理解る	をすてや覚引うり 分はつ図視をより 配文な、に、心る分 業の本ときて、関高 授、の構見、載味、高 がよきたをの理、解 者い開ま、徒、さ 業す見、ラ、生付、慮 授やす、イ、的、き しべい、イ、的、き
234 TAC	商業 703	ビジネス基礎	導内、方内的に のなにかえな統う 一般の考要素よ 基礎と・必・る 育基と方でのける 教てう見上系で 業し扱のう体解 商とを業養を理 入容商を容にな	は、のやを果識い でに写な、をっ 頭もるト、目的な 冒とすスと目に のと連ラこのう 元文関イる習よ 単下に、す学る 各一元版示にき り単図提的でき	通たイ事しい をるデ時即て をきタ、にっ 事でスけ活な ながス設生 習一に実と 具たの各題内 しめの各題内	念り各、持るれ 概掘がれをきさ なを容ら心で慮 のみ内け関が配 専しげに徒こう や下章生つよて	習が習まい章つ と学。に各に 性る広る人が各 要図幅で、す記路 重を、れ躍た進 ぶけにさ活た、さ 学付う網で、れ、 業機よ網会、ら 商動るが社、タ へで内容、タに な
7 実教	商業 704	ビジネス・コ ミュニケーシ ン ○	理的成で定成まし 合た話本の構。即察 がれ会基す。に考 内容英・やい。題を 内め。礎せ。問スで 学習とる。基。時ジと にでは着とたて ては着とたて	のお記解説分基て てに理記の目、れ 全れ率め。の目、さ 必要さ。丁た文項あ に網羅る。本やで網 習がそれ。い。開瞭 要素、さやよ方。基 要り述しおけ礎い	説覚学う。におる る視てよる。時て よ、つるい同れを にり、持て、さ習 トあをで、れは載学 スク興と夫話、実務 イがにこ工、会、訳、 明的ぶに英対り、に	例一例お習深にい 話ログて学をうて 会、シッが解よ やでイ入徒理るれ 豊富レ宜生ののれ がルが適、項ら夫	課指で。一。的。夫 学習習。シ。入。工 な学。い。ス。入。工 的。を。て。ネ。取。り。に 話。と。容。れ。ジ。取。り。に 対。こ。す。慮。な。が。実。行。の 体。設。領。よ。様。話。が。で。る。 主。導。要。る。た。の。生。徒。が。で。る。 題。導。き。ま。ま。の。生。徒。が。で。る。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
190 東法	商業 705	ビジネス・コ ミュニケーシ ョン	を二内職を 面ユ習、力 場ミ学り能 のスコのお ネしたンて ビジショッ 定シな資 想一に人の ケ容業身 定シな資 想一に人の ケ容業身	をて組てな 標つりれる 目持取さ やをに慮 的習配、 意目学に の、にう 明主体的 示るるる 習するの 明主体的 示るるる	て、注必学 いい側が つ用を夫 にを容工 句記内。の 重字す述 は太連著 は関にれ 重要字す は太連著 は関にれ	て語とをの い原と訳 つにる語 に注す本 略語側載 はをも明 はをも明	生す二作 発ミユに てコよネ にお動ど に活がを ス諸ショ に活がを ス諸ショ にお動ど に活がを ス諸ショ
7 実教	商業 718	マーケティング	準をと解 に例こく 領事すの 要の最新 指導用か 習し、に 学所、さ 拠随で説 習し、に 学所、さ 拠随で説	一で体う フロと全 にこのい 初めるグ の載すや 章掲ケ理 各を一が 図マ像に 各を一が 図マ像に	本に現、 すて新を 文表り、 すて新を 文表り、 すて新を	スレタを ラさジツ イ夫デン ・工、テ 真がリン 写等おコ トてル利 スレタを ラさジツ イ夫デン	がるり学 念すよち の掲載、 グ多や興 ン多や興 イをしに テ例解例 ケ事理事 マ新と近 最ト身習 がるり学 念すよち の掲載、
190 東法	商業 719	マーケティング	示で精徒 に成が生 領達容、 要を内り 指導標に 習たよれ さき選が 習たよれ さき選が	の流イ、 グのガリ ンかがえ イ分ジら テで一と ケ目ペを マース像 れタ全学 れタ全学	生徒めや を図に各 を徒めや を図に各 を徒めや	ス計くお ラ統多て イ、がれ や表等、 写、一載 トデ掲り ス計くお ラ統多て イ、がれ	学習内よ が、等見 が、等見 が、等見 が、等見 が、等見
7 実教	商業 732	商品開発と流通	に系よ実 通・ると 流のき例 と系で事 発体解な 開、理切 品のてに つ統う習 に系よ実 通・ると	ら体う実 かをよ、 発像るれ 開全で列 企の解配 ので理・ 商品まに 流的系に	全・をを 図例識生 て写用説 の真の明 ペ・最丁 にのにり にのにり	とし用・ 事基題を のを課主 新ム習、 最ラ実、 コたい協 とし用・ 事基題を	実務に学 統的が身 統的が身 統的が身 統的が身 統的が身

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
190 東法	商業 733	商品開発と流通	目下の開がでれ のよがてのながさ 領る述べたしと慮 要き記れ実識と配 導でのさ実識と配 指成文説、意するに 習達本解たをすう 学が、にま順習よる 標に寧る発らきて	関連技術お深にまでが にとよてをう。け例 通知識れ習よるだ事 流知すさ学るの例 となや列にきい校生 発的し配的でて事 開礎得・階踐れの校 品基習織・段実さ業高 す術にり組、し夫、く、 す術にり組、し夫、く、	具めが置のる介味る。 とト配新よ紹興れい を例とてさ事商を・よ 簡や効お高発用を夫 潔イ果り校のい高さ にラ的、生事てめれ ますに最に例、らて	し表、課さ体着でさ 優図り習置主定が夫 にとお練配、のと工 的いてにくり識こう 覚使用末多あ知るよる 視色用章がてに図る いを各題れのをき	ス考て生掲心得き ラをれ校に開習でる。 イ果がと豊富・のが 効果と豊味術習て 表、習慮例を興技実れ 図学配事例と発さ やもの事で識開夫 きに寧業踐と知に工 開真丁企実こ体的に 見、しりよるめ体よ ト、慮おに載をとる
7 実教	商業 738	観光ビジネス	内がでさ基項きい の徒習な、事て 領生学がたな得れ 要、て慮まの習さ 導しつ配。本く夫 指拠持うる。基な工 習準をよい。理う 学に味るて。無よ 容興きれ礎をるる。	観光ビジネ 基礎得配地員を育さ るを織るる構物夫 す術組いわ心人工 にやすつに携のせる 知識やな化、けさ ス知せと性て付促る ネ知せと性て付促る ジなせと性て付促る ビのさ列活しにが促る 光礎得配地員を育さ るを織るる構物夫	事例が配置するき出、ける のを見注る吹な助けて イやすれ欄キ出、ける ラスくれ地ヲを容う ト効て域ヲを容う 果いでク掲の工	変、ぶ実、身夫 用、おらる。富に 色成でがき豊力に い構んなでも実う しい容富みか題やく た内にしと課知識付 た化楽こ習知にさ	生徒さ、つ光、に ぶちを、b、観をう 学持項W、取代内よ を事を、を現しする ス心なま、即しや ネ開的ま、即しや ジと本。ネあに解れ ビ味基る。一もス理 光興、タ元ネ解れ 観、礎えン単元生徒 が、礎えン単元生徒
190 東法	商業 739	観光ビジネス	準無るいり示内工 にもきてま提習い 領ででれとく学す 要者がさます、や 指導学習のやりし 指初学慮のやりし 習、く配習りお理 学しなう。分れが整 扱理よる。がさ容夫	観光ビジネ 習観学てのの習れ なて容な内策学れ 的立内と国政えさ 礎序の内、光ま夫 基順ス構た観踏工 て、ネるまやをう いいジき。源どよ つ行ビでる資なる にを光習い光向き 光習観学てのの習れ なて容な内策学れ	主のび側の。表理解れ 深いめ学いやへら工 深たしてト光がう でる用つス観なよ 的す活図ヲ、める 話現ををイえ深き 対実欄適宜交をで 的を注深適を解が のび側の。表理解れ 主のび側の。表理解れ	見開き一ジ 内で容のがの学 内学りや効、学が 見開き一ジ 内で容のがの学	観光に開する基 本自例る。え学図れ に知な連光観影と 観光に開する基 本自例る。え学図れ
7 実教	商業 706	ビジネス・マネ ジメント	準く科きてな工 にす、でれ近徒 領りや成さ身生め 要りお達慮、高 導かてが配たけを 指分れ標にま設欲 習、さ目う。を意 学し説のよる。例習 扱解目るい事学夫	す内うおにる量 関なよてのれ分 に的いれ話ら ト本すさ対めれ ン基や列・深め メ・し配的を夫 ジ的理解・体容工 ネ礎理織主内に切 る基が組、習う適 る容にり学よも	最新基付う。重と理解 け、連よる。重と理解 最新基付う。重と理解 け、連よる。重と理解	話理解が、設習いさ 対理習にを学すが の容の学うのや夫 体的容の学うのや夫 主に深き習、定う 的に深き習、定う	基新で学的に る最習て話う すを学てれ対よ に知識つけが に知な連光観影と 観光に開する基 本自例る。え学図れ

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
190 東法	商業 707	ビジネス・マネ ジメント	準に度がまわく働むに に度。一協組 要・いブレ取りよ 導内容一入にき 指内れルリ習で 習し、さグ取学が 学し、選、をと夫 抛精た等のこ工	マに基か組 る学的習と けす統に学へ おに・よ的学れ にに・本的学れ スト的る本な にメ系れ基的 ジメ体ら・用配 ネ習進礎の応・ 織量の適切	基礎的論多に事 念、表、取り、 図らおは、取 慮さ	ル、分おす フで色でや慮 ジ刷にれし配 ペー印とれさ 全一章が利う カ各けり、よ れ	ビジネスマネ に得さ・効果 図学表・務的 れ学効果統 系学的統的 工夫さ
7 実教	商業 734	グローバル経済	経済の具体的事 化して理解しに 内れれば組ら る。	化本的に の用にお バ基的にお ル的統にお 化に統にお ル的統にお 一務系にお グ実・るが グ的系・度 のい系で 済つ体程 化して理解しに	計統的、ま 載す動向学 掲の動向学 の載す動向学	文・例、の 章・例、の 写組開解ま 文・例、の	経済の具体的事 化して理解しに 内れれば組ら る。
190 東法	商業 735	グローバル経済	準に選ぶの目標 に選平て目う 要をけしその 導内容を明そ 指内れで度 習し、文を達 学し、文を達 抛しなるを慮	複ををり化内 雑寧をり化内 なをり化内 にのをり化内	本デをり化内 文をり化内 をり化内	見開きで構 ジや図表・イ 真もが学効ラ 慮にるが習果 だにがある、ま 話さる、深い学 的さる、深い学 なださる、深い学	
7 実教	商業 740	ビジネス法規	配に無る領う のさげば要行 領開者学導を 要展習を指化 導て学指習化 指っ。法学細 習浴るくに目 列にいなう項 列て理よの項	基礎的・説 項の適で注、 じ注、注、注	図やイラ 事説解者う の解習者う門	ス習関をさ理 イ学・味意夫 容し興習工入 内での学興導 ト者心高れ解	各章が順序立 れする垣根を低 ま法律情の保 法展につ報の 展開は、につ 展開は、につ 展開は、につ

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番 号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
190 東法	商業 711	現代簿記 ○	さ指導にそあ 選指目う、で 精習たより、 よく学れるお よ、さきて適 がり示でれも 内容に成さ度 内て領達慮程 れ要を配のる。	巡のきれあに 一習列切章末 記の学配適や 簿記の組織も 的体系的に量 務をうに、た 実務をよりま 流るておる。	記帳手続の流 やがに用現簡 記帳手続の流 やがに用現簡 記帳手続の流 やがに用現簡	優しい色使い とイのいかデザ とイのいかデザ とイのいかデザ	基で進す習 上やや練 に付たり にににに にににに にににに
234 TAC	商業 713	簿記 ○	学指導要領準 扱内文容の記が れ、本解説のさ目 に、本解説のさ目 に、本解説のさ目	学が体系的に進め れらるるるるる れらるるるるる れらるるるるる	適所に補足明が 加の思考にれ仕特有 の表を活プ用セや図 をををををををを	学内容に応 じに色ラ刷が ににににににに	的の基 へうスうの てのてのての てのてのての
7 実教	商業 727	高校財務会計I ○	寧、礎た。容を記 り基しる内解 が、適いな理 述てくにて的 記れす得つ展 のさや習な発 本解しのと、習 に理解本内容た	會計処理につい 体的事例を詳し し、構成内容も 目と分量も充実 し、充実する。	表現は、丁寧に か自ら学、の要に いらるるるるる いらるるるるる	「Let's Try」 「ト」記事と興 「ト」記事と興	用成とにん識 育てをををを とををををを とををををを
7 実教	商業 728	新財務会計I ○	寧、礎た。スに り基しるの身 が、適いな理 述てくにて的 記れす得つ展 のさや習な発 本解しのと、習 に理解本内容た	基礎的項目 項目で各々、あ 項お切章題容め 習お切章題容め	全編力ラ一 り、視覚的等学 り、視覚的等学 り、視覚的等学	の折授。で覚つ 末やもつ一視 巻ジも立ラ一 頭一な役カク 巻集みな役カ	本例を中心とし 展が置理なく技 開が置理なく技 開が置理なく技

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
190 東法	商業 729	財務会計I ○	解説・目録。用多理っ く内容のよるをりな す、科きてか注にう りおも成さ内容とよ かてと達慮の内容うる 分れ度が配礎内使で さ程標に基的く解で	学習網のす末内おな にさや現習中適が 必れ注さ習問にでき 要て記れ問題にでき 内り分い基備りよ 内容、かる礎さ効う は多くや章なての慮 は多り、る。的れ果配	全力を科覚す。業化と をラ科定視やる。企バ をラ科定視やる。企バ をラ科定視やる。企バ をラ科定視やる。企バ	巻す、と掲、扱る配る 関令則をで根べる配る に法原等との調きて 計種計解こ容てでれ 会各業のす習つとが 末る企そ載すにこ慮 る。各業のす習つとが	ター達むの財やれ ラ盛りもよ分工 キ多しいきまよ なを親つで示る か説りに成表す 豊解よ目達の記す 情るに項が表表す 表よに要的諸く にこ重目的務す
234 TAC	商業 731	財務会計I	示的におや口入 に果うてしブり 領効よれ理解取る 要をるさ理思を 導標をさ選がに解 指目で精徒う図さ 習た成が生よや 学れ達内容、イス さ内りすせれ	幅広にる知識を にさや現習中適が 必れ注さ習問にでき 要て記れ問題にでき 内り分い基備りよ 内容、かる礎さ効う は多くや章なての慮 は多り、る。的れ果配	各学一記成示のし学 でラて作ををでま 各学一記成示のし学 でラて作ををでま	冒口度結説制いやれ のは図ルな度てす 見、解一ど実メ工 返会やプ、務一夫 し計、の会にジが	重要側を末つで や、事説れ章で 所は記解るま や、事説れ章で 所は記解るま
7 実教	商業 742	財務会計II ○	近と文配容る。題よ 経いつ章慮も。にう 理内て表さ精まより 実容分現れ選たりさ 務をかにてさ豊解さ の、りなおり豊富が 現場すよ、てな進る ににいう内い例む	本中各例題が 文未にはは種例題が 各章らにてはは種例題が の確お定ながは種例題が の確お定ながは種例題が の確お定ながは種例題が	図解を多習用る こ相と関解を多習用る こ相と関解を多習用る こ相と関解を多習用る	るの覚うまい述 用事を見るや予 習をできるや予 習をできるや予 習をできるや予	日商1級の導入レ 内容を身につける 内容を身につける 内容を身につける 内容を身につける
190 東法	商業 743	財務会計II ○	学指導要領に示 習たよの目達を成 さ選業のいうを精 さ選業のいうを精 さ選業のいうを精 さ選業のいうを精	学指導要領に示 習たよの目達を成 さ選業のいうを精 さ選業のいうを精 さ選業のいうを精 さ選業のいうを精	基的なく内容分 かやすく解説さ れ実在務表る業 れ実在務表る業 れ実在務表る業 れ実在務表る業	難しい内内容に つはは図ををに きウはは図ををに きウはは図ををに きウはは図ををに	「考えみてよう！」 して、生のの思力や て、育れよの思力や て、育れよの思力や て、育れよの思力や



発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
230 ネット	◎ 商業 744	新・使える財務 会計Ⅱ ○	かてと達慮、すとい 分れ度が配た足な がさ程標にま補る 内容・目う。をれ 内記容のよる容入 のく内目るい内を 文す、科きての注 本やりにでれ文側 りおも成さ本るの る。	基礎内設認さら生 基なを確列れ、き に、的題を配そり、 未応な理解度、あ か豊富組織た、あ Section容のう。適 各なま、容よるも 的容け、きての徒 的容け、きての徒 現も	複雑な取引の深 引ラこのいい深 取イの引すてがに なやれ取やれ論要 難図入がしと必理 て、く生徒を慮、 て多生ジ配たう誤 誤い。	予の的見英すの 今想グ見な英すの 後さ口据会語るこ もれ一え計表など 展経ル基語も、考 が済化本に併今え 進るバ、用記どを もれ一え計表など 展経ル基語も、考 が済化本に併今え 進るバ、用記どを	各単示の導入部は ろんこのつ、複難な 法につて、も、主た されてる財、会計I 内生待が身が既、 返るこ習内、容の りよう配慮されて るよ
234 TAC	◎ 商業 745	財務会計Ⅱ	く学れるいら内 よ、さきてか、 がり示でれ題で 内容に成さ例ま 内て領達慮、ス のれ要を配た、 本選指導にまテ 精習指目う。ニも 容充実	階が設ま切に 段とが。適的 と二章の量主 へるやい量主 用め編の量主 応進にれの徒 らをうさら生 か習よ置れ、き 基礎学配そり、 基にき・あ習 ので定た、で 習て	カ文いうま点か 容を短深よ。観 内トよれい等 すラし得れ女 習イ載をさ男 ラ一記理解慮、 ラで理解慮、た か	日本伝統色 に配慮のしれは に配慮のしれは に配慮のしれは に配慮のしれは に配慮のしれは	・より実務に配慮 例を通じ豊富に るとよもセスに とプロ内容得ら 解がられる れいて
7 実教	商業 720	原価計算 ○	寧、礎た。容を記 丁り基しる内解 が、適いな理困 述てくにて的の のさや習な発項 記れす得つ展目 のさや習な発項 記れす得つ展目 のさや習な発項 記れす得つ展目	基礎的項目 項目で各る項 項目で各る項 項目で各る項 項目で各る項 項目で各る項	全編カラ一 り、き視覚的等 り、き視覚的等 り、き視覚的等 り、き視覚的等 り、き視覚的等	巻頭、一な 特り業に一 集み役カ 込込に一 込込に一 込込に一	取引の学的 階的の学的 階的の学的 階的の学的 階的の学的
190 東法	商業 721	原価計算 ○	達体い、践める に具てに実た 的にれとつす 果うさか促え をる述た理解 標き記ま原理解 目でな。りな 成的るよ、的 に問な	学習が体系的に れら主的の基 取ら主的の基 取ら主的の基 取ら主的の基 取ら主的の基	力ラ一ユ二バサ ル配慮一ユ二バサ ル配慮一ユ二バサ ル配慮一ユ二バサ ル配慮一ユ二バサ	前見返に生 徒のイメジす 解のイメジす 解のイメジす 解のイメジす 解のイメジす	原価計算のし ての図解やま にの図解やま にの図解やま にの図解やま にの図解やま

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
234 TAC	商業 723	原価計算	要きさ学してづ夫 導で理、一れ置工 指成整たべら位 習達がまりけのす 学を容。よ分習に は標内るにが学確 容目うい容一、明 内よて内ラリをさ 領るれ習力おけが	豊富内効に、ま練 を的容らよおる。る 題基本内付てあある の基的もでさで未 述、展的習列切章 記上解説習配適切 本文取からい解習 に容詳果組分た、習	イしあ生れて 形理多しめられ 図るが通深夫 したよ明をが工 実しに説覚解に 充す、の視理う ラやり徒るい	やす設をと生をさ 形足く解容、果 図補多理、内り効 いをが、内り効 しら記れる、お習 詳れ注らけつて学 そるけ助な徒高れ	場面深解やも誤解さ まくて、トと仕理慮 りつるイれ示せよ とにれ一入をロる をれらラ一絡プき 算流得力取連考で 原価解分を勘の習 やい説図に、成、学 原資理部解、成、学
7 実教	商業 746	管理会計	るさ要きま要能よ 才得重で、必る にを略理のにす 計術戦てあ理用で 会技管い、管活が 理と経つ、管成さ 管識、に内、情の工 知せ性るたな力う	そるさ日か内理な けの工夫の容な無 分りまよ合理的な 編とる管本つるき 6まき、基追す をにでる、を選習 全体れがいを階変 れぞ習て等段なく れ学理的のら容な	をかてをこ素やれ 解われんす習か 図にさンす習か や的成オ用学わ ト覚構フ使、が工 ス視くUDにり性 ラてす。的よ係 イいやる。果に 用り効ととすて	問題お接者擬実夫 問てに習模を工 練れ業ないも会 にら業しなて理 末け企いし管 巻設、対に的 がりしににの踐	原えと営一用やす 接支を業口用やす 直行を業フをしに 的、計行の表も潔 日理習実例の習簡 の管学習事と、表 計と。たな、表 管理算本きし一と 価算基で即ヤこ文 価算基で即ヤこ文 価算基で即ヤこ文
230 ネット	商業 747	新 楽しい管理 会計	内き順つさどで工 のでらか説ごま 領成か寧解章容よ 要達入丁で各内 指標にて表のな 導が導、現。な 習目うつない展が 学よ追潔て発望 容るを簡れに展夫	限り、みれ内にりて る用り組さ習の きを取配に最し で現にう的、が工 を表習よ階せ解 記章学の段さ理 本文元くる。深者 本易単すい。深者 平各やて容学とい	よ、ないす知さ にいでて通を着 図用けえを容定 ・くだ訴解内く慮 ト多むの解習強 スを読にの学て ラ説を覚図でし イ解章視。とと る文くるこ識せ	たなれのイコが 主潔さ習なつ解 、簡学学か持理 にと列。まをき 各用明い大ジで る説て前メとし	をメでに計程に 理解ウ基る。過ら なくイア基礎の計 理つれ基れそと 無なる、か、こす にとあく置は、す 習内容のすがで示 促り読み重点問明 り読も重問明が
234 TAC	商業 748	管理会計	的計導ごに者にな 本益へ元確習習が 基利容単明学学慮 の、内。が、に配 計か深い。マお 会か深いてテムさ 理え、てテてムさ 管考等れにれス入 な画かとさが導	お学学工夫も、応慮 てをに工容りと配 れ像的う内あ着に さ全段階習で定う 成全段の学的のよ で編とらる。基内 編1あめい。に養 全、しがれ習習が り、習習さ基学用	ス的う。問れ課と ラ覚よる作さこ イ視るの、築的 ・解、きい、D、構 解してでVも効も 図用がれDM、示 や多解さタテり提 表を理慮一スお トに配デシて題が	の会内掲、イれ 未理るがりがす 巻管す像お容や やは習て内し 頭て学全れ内ジ 冒絵でのさ習一 口計容載学メよ	簡潔すがの算視よ り、用整工夫一計 り活を容うラ難こ 絞を解内るフ、理 を解内るフ、理 要、学で。し、理 点、学で。し、理 章記で、が活分 文表とこれを色 にこるさ特式覚 う

発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実 教	商 業 7 1 5	最新情報処理 Advanced Computing ○	取 り 学 ぶ と し て の 学 習 目 的 や 学 習 内 容 の 選 択 程 度 等 について、 取 り 学 ぶ と し て の 学 習 目 的 や 学 習 内 容 の 選 択 程 度 等 について、 取 り 学 ぶ と し て の 学 習 目 的 や 学 習 内 容 の 選 択 程 度 等 について、 取 り 学 ぶ と し て の 学 習 目 的 や 学 習 内 容 の 選 択 程 度 等 について、	例 題 等 の 取 扱 い について、 例 題 等 の 取 扱 い について、 例 題 等 の 取 扱 い について、 例 題 等 の 取 扱 い について、	操 作 上 の 取 扱 い について、 操 作 上 の 取 扱 い について、 操 作 上 の 取 扱 い について、 操 作 上 の 取 扱 い について、	巻 末 等 の 取 扱 い について、 巻 末 等 の 取 扱 い について、 巻 末 等 の 取 扱 い について、 巻 末 等 の 取 扱 い について、	実 際 の 学 習 内 容 について、 実 際 の 学 習 内 容 について、 実 際 の 学 習 内 容 について、 実 際 の 学 習 内 容 について、
7 実 教	商 業 7 1 6	情報処理 Prologue of Computer. ○	基 礎 的 な 内 容 について、 基 礎 的 な 内 容 について、 基 礎 的 な 内 容 について、 基 礎 的 な 内 容 について、	学 習 内 容 の 取 扱 い について、 学 習 内 容 の 取 扱 い について、 学 習 内 容 の 取 扱 い について、 学 習 内 容 の 取 扱 い について、	操 作 上 の 取 扱 い について、 操 作 上 の 取 扱 い について、 操 作 上 の 取 扱 い について、 操 作 上 の 取 扱 い について、	情 報 通 信 等 の 取 扱 い について、 情 報 通 信 等 の 取 扱 い について、 情 報 通 信 等 の 取 扱 い について、 情 報 通 信 等 の 取 扱 い について、	生 活 中 の 学 習 内 容 について、 生 活 中 の 学 習 内 容 について、 生 活 中 の 学 習 内 容 について、 生 活 中 の 学 習 内 容 について、
190 東 法	商 業 7 1 7	情報処理 ○	指 導 的 な 内 容 について、 指 導 的 な 内 容 について、 指 導 的 な 内 容 について、 指 導 的 な 内 容 について、	情 報 通 信 等 の 取 扱 い について、 情 報 通 信 等 の 取 扱 い について、 情 報 通 信 等 の 取 扱 い について、 情 報 通 信 等 の 取 扱 い について、	主 体 的 な 学 習 内 容 について、 主 体 的 な 学 習 内 容 について、 主 体 的 な 学 習 内 容 について、 主 体 的 な 学 習 内 容 について、	学 習 目 的 の 取 扱 い について、 学 習 目 的 の 取 扱 い について、 学 習 目 的 の 取 扱 い について、 学 習 目 的 の 取 扱 い について、	事 例 等 の 取 扱 い について、 事 例 等 の 取 扱 い について、 事 例 等 の 取 扱 い について、 事 例 等 の 取 扱 い について、
7 実 教	商 業 7 3 6	ソフトウェア活用 ○	ア プ リ ケ ー シ ョ ン 等 の 取 扱 い について、 ア プ リ ケ ー シ ョ ン 等 の 取 扱 い について、 ア プ リ ケ ー シ ョ ン 等 の 取 扱 い について、 ア プ リ ケ ー シ ョ ン 等 の 取 扱 い について、	表 計 算 機 等 の 取 扱 い について、 表 計 算 機 等 の 取 扱 い について、 表 計 算 機 等 の 取 扱 い について、 表 計 算 機 等 の 取 扱 い について、	フ ソ フ ト ウ ェ ア 等 の 取 扱 い について、 フ ソ フ ト ウ ェ ア 等 の 取 扱 い について、 フ ソ フ ト ウ ェ ア 等 の 取 扱 い について、 フ ソ フ ト ウ ェ ア 等 の 取 扱 い について、	フ ラ ン シ ン 等 の 取 扱 い について、 フ ラ ン シ ン 等 の 取 扱 い について、 フ ラ ン シ ン 等 の 取 扱 い について、 フ ラ ン シ ン 等 の 取 扱 い について、	前 見 返 し 等 の 取 扱 い について、 前 見 返 し 等 の 取 扱 い について、 前 見 返 し 等 の 取 扱 い について、 前 見 返 し 等 の 取 扱 い について、

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
190 東法	商業 737	ソフトウェア活 用	活ここのおの・と慮 をきるにア質こ配 アベて動エ資るに エす当活ウなすう ウ現を業ト要成よ ト実点企フ必育る ソして焦、ソにをきて 用とにでる用力で 用ととけ活能がさ	豊富なた事例や丁寧な解 説のよ活うソ理由明方ソフ習得でエきま アるたすえで、工夫がみられ り、工夫がみられ	興もな慮て理工 のとの配しにに 者と足う即統よ 習す補よに統よ はき文な実・され 絵引本に「的で 口を、容、系」が 味に内し体解夫	アつ操とこがす エにの像る者や慮 ウ法際画す習し配 ト方実を載学ジに フ作、面掲を、一う ソ操て面てで、メよ のい作しとイいれ	題材の抱た用よ をたし活に深 活動し企たのこ 企業と提示ア話 な題一をフトす対 的例題ソ紹介・実 具た一問でを主 とスえうえ法、び とスえうえ法、び
7 実教	商業 724	最新プログラミ ング オブジェクト指 向プログラミン グ	養上漏、者口関な 教るをり他ブをう とれ素おやう点扱 知識に要て向行視 知け習つ動ての材 い付学扱なしト題 広に、く調クるさ 幅身に、会的調ク をうれ社に協エ をうれ社に協エ	職業や企活との関 連分材の活動の実 的題のの中うにラ のミング手法で言 のミング手法で言 のミング手法で言	アとのな、事ま構ハ 活よ身近の、果イ アとのな、事ま構ハ 活よ身近の、果イ	対び、くするれ つ学うな察さ かいよで考が慮 体的でだし習に 主的で識析学う 話が知分るよ	参にうした、せい 形成よ用ない、つ のえ活方方性をど 社会をッ信方の方 に度ネ発用方の方 主態の受活方の方 画するタののリ記 画するタののリ記
7 実教	商業 725	プログラミング ～マクロ言語～	り学す内寧、る 取、やな丁めま にりし度、た深 富お解高もるが 豊て理、てあ解 がれがたいが理 題ら容まつ説の 上げ内、に解徒 上習い容に解徒	基礎的・応用的な学 内至織・配実な構な 内容の、列習よ成 内至織・配実な構な	図・表・フ 一しやが詳し 一しやが詳し	及びにム有ンする 資返ラグワアレ 巻るプをリ用め 後は、語ながまど 後は、語ながまど	側注が適宜掲載され り、学内容のの解 り、学内容のの解
190 東法	商業 726	プログラミング	手段にと発力に 手動ム開能う を活ラの・よ 言葉グム質る 言葉グム質る	流れの図によるアルゴ ズムの確に認やす ズムの確に認やす	「主体的・対話的 深いた問、の考し 深いた問、の考し	略語側載理うる は、掲のるれ は、掲のるれ	シ事い、具の中 情報て、のす や明に、シ開 グの発れ、シ開

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実教	商業 749	ネットワーク活 用	幅が広い知識と、 身に付くよう に学習させる こと。また、 必要に応じて 指導する。	インターネット の活用による 創造的な学習 の促進を図る こと。	将来の専門的 知識の習得に 資するよう、 実践的な学習 を重視する。	主体的な学習 の促進を図る こと。また、 必要に応じて 指導する。	使用できるソフト ウェアの多様性 を重視し、また、 必要に応じて 指導する。
190 東法	商業 750	ネットワーク活 用	各項目の重要性 を説明し、また、 必要に応じて 指導する。	ネットワーク の活用による 創造的な学習 の促進を図る こと。	将来の専門的 知識の習得に 資するよう、 実践的な学習 を重視する。	主体的な学習 の促進を図る こと。また、 必要に応じて 指導する。	使用できるソフト ウェアの多様性 を重視し、また、 必要に応じて 指導する。
7 実教	商業 751	ネットワーク管 理	指示が明確で、 学習意欲を 高めること。 また、必要に 応じて指導す る。	主体的な学習 の促進を図る こと。また、 必要に応じて 指導する。	将来の専門的 知識の習得に 資するよう、 実践的な学習 を重視する。	主体的な学習 の促進を図る こと。また、 必要に応じて 指導する。	使用できるソフト ウェアの多様性 を重視し、また、 必要に応じて 指導する。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
201 海文堂	水産 701	水産海洋基礎 	海、水産業と海洋関連産業、基礎的知識と技術が分かっており、水産や海洋に関する学習意欲を喚起させ、学習の目標を達成するのに適切である。	水産や海洋に関する学習の導入的視点からの基礎的な知識と技術が、各単元に分かれており、専門科目の内容と関連づけられている。	海、水産物及び船の全体を概観させるとともに、写真やイラスト、注釈が効果的に配置され、生徒の興味・関心や目的意識を高め、学習への意欲を喚起させる工夫がなされている。	実習、飼育、解剖等の体験的な内容が理解し易いように、手順や注釈に、果敢と配置を高め、学習効果を高める工夫がされている。	水産や海洋について、これから学んでいく生徒に分かりやすいように内容が吟味されており、頁を割いて解説が付随することとなり、専門知識の習得の一助となるなど、学習意欲を高める工夫が随所に見られる。
201 海文堂	水産 702	海洋情報技術 	社会及び水産や海洋における情報化の進展が分かっており、情報通信に関する技術の習得を適切に習得させるための演習も載せられている。	各項目とも内容がよいく、情報機器やネットワークに関する知識や技術の習得に工夫がなされ、発展的な内容は進捗に応じて内容が選択されている。	生徒の興味・関心を高め理解を容易にするために、実際に情報機器や情報通信ネットワークを活用し、基礎的・基本的知識の習得が図られるように工夫されている。	ソフトウェアの操作など、説明画面を挿入したる操作を、生徒が主体的に学習を進められるよう配慮されている。	水産や海洋における情報処理、活用するための基本的事項が例示されており、生徒が主体的に活用する態度と能力を身に付けることができるよう工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実教	家庭 704	生活産業情報 ○	生活産業における情報化の進展を踏まえ、今後社会が発展すると考えられる方向性を示し、情報を活用する能力が育つよう配慮されており、内容・程度ともに適切である。	前半では知識を、後半では技術を習得することを主なねらいとしており、プログラミング等について例題を通して系統的に学習ができるよう内容が配列され、その分量も適切である。	カラー写真による図解、表及びイラストが効果的に使われており、生徒の学習意欲を喚起し、興味・関心を持って学習を進め、理解を深めることができるよう工夫されている。	例題に、ヒューマンサービス等における情報機器の利用状況が取り上げられ、生活産業における情報の重要性が学習できるよう工夫されている。	豊富な事例や実習課題により効果的に学習を進め、生活産業の分野において、実社会との関連を図りながら、情報や情報手段を適切に活用する能力と態度を育てることができるよう配慮されている。
6 教図	家庭 706	保育基礎 ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ ○	子どもの発達や生活、福祉、文化などに関する知識と技術を習得させ、保育環境や子育て支援について考えることができるよう内容が精選されており、程度も適切である。	内容が系統的に学習できるよう配列されている。各章の導入部に問いかけ、終わりにふり返りや課題を設けて、学習を深められるよう工夫され、分量も適切である。	統計や図表、イラストや生き生きとしたカラー写真が豊富で、視覚的に学べるよう工夫されている。実習題材が取り入れられ、実践的・体験的な学習ができるよう配慮されている。	TRYやCOLUMNなどの資料やQRコードから読み込むオリジナル動画も豊富であり、学習内容を深めることができるよう工夫されている。	保育に必要な知識・技術が習得できるよう配慮されている。職業インタビューの充実や職業人の視点を意識した問いかけを随所に設けるなど、子どもにかかわる職業への関心・意識を高めるよう工夫がなされている。
7 実教	家庭 707	保育基礎 ○	子どもの保育、発達、生活、文化、福祉に関する知識と技術を習得させ、保育の必要性や意義、現代の保育課題について学ぶことができるよう内容が精選され、程度も適切である。	各節の学習ポイントが冒頭に置かれ、どのような学習内容を扱っているのか理解しやすいよう工夫され、分量も適切である。	囲み部分(Topic や column) で現代保育の課題や保育に関する身近な話題が紹介され、学習内容について実社会や実際の保育と関連付けて捉えられるよう工夫されている。	学習内容に関連した実践活動「Work」や、QRコードによる資料活用により、保育に関する実践的内容が身に付くよう工夫されている。	丁寧な記述、平易な文章表現、豊富なイラスト・写真が盛り込まれ、内容の理解が深まるよう配慮されている。専門科目としての保育における知識を網羅し、関連する技術的な内容を習得できるよう構成されている。
7 実教	家庭 705	ファッション造形基礎 ○	ファッション造形に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させるために必要な内容が精選されており、程度も適切である。	被服の構成、被服材料の種類を系統的に学習できるように内容が配列され分量も適切である。巻末に不要被服の活用について資料が示され、環境の観点から学べるよう工夫されている。	豊富な実習例が掲載されており、詳細に製作手順図を示した図により、自学に対応している。スタイル画や伝統衣装がカラー写真で示され、興味・関心を持って学習できるよう工夫されている。	QRコードにより、ファッション関連の職業に関する動画の視聴ができるなど、職業人としての資質・能力を育成することができるよう配慮されている。	被服製作に関する知識と技術を習得させ、ファッション造形の基礎的な能力と態度を育てるとともに、現代の課題の解決方法について、主体的に考えさせ、発展的な学習へ展開できるよう配慮されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
6 教図	家庭 702	フードデザイン Food Changes LIFE	食生活を総合的にデザインするために必要な知識・技術を習得し、食生活上の課題を見つけ改善する力を養うことができるよう内容が精選され、その程度も適切である。	各章の扉ページに食生活チェック、單元ごとに学習のねらいとふりかえりを設けて、系統的に学習できるように配列されている。分量も適切である。	TRY!!やCOLUMNなどの資料から、主体的・対話的で深い学びにつながるよう工夫されている。SDGs とのかかわりを考え、国の取組や食育に関する実践事例も掲載されている。	実験や調理実習を多く取り入れ、体験的に学ぶことができるよう配慮されている。QRコードから読み込む調理に関する動画も豊富である。	家庭や地域において食育の推進に主体的に取り組むことができる資質・能力を育成できるよう配慮されている。SDGs や自然災害時の対応など、食の観点から変化する社会への対応力を養えるよう工夫されている。
7 実教	家庭 703	フードデザイン	食生活に関する基本的な知識と技術を身に付けることができるよう配慮されている。実習内容も幅広く取り上げられており、程度も適切である。	食生活と健康、食育、栄養素の働きと食事計画、調理の基礎、実習、食品の特徴・表示・安全、テーブルコーディネート、食に関わる職業と進路などの内容が系統的に配列されている。	写真や、図・表・解説、QRコードによる資料により、食品の特徴、テーブルコーディネートなどにおいて、視覚的に学習内容を深めることができるよう工夫されている。	ユニバーサルデザインフォントを使用したリ、ルビを多くふったりするなど、全ての生徒が理解を深めることができるよう工夫されている。	日常生活や実社会との関連をはかりながら、食生活に関する知識と技術を身に付け、食生活を総合的にデザインできるよう配慮されている。また、個に応じた学習や家庭学習にも柔軟に対応できるよう配慮されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
7 実教	情報 701	情報産業と社会	学習指導要領に準拠し、内容に従って十分に精選されている。情報産業と社会とのかかわりについて、知識と技能を身に付け、情報産業に関わる者としての解決する力を養えるように編集され適切である。	教材の選択、構成は適切であり、現在の情報社会における事例を適宜取り上げている。暗号化の具体例の紹介をはじめ、生徒が興味・関心を持ちながら学習できるように工夫されている。	基礎的・基本的な知識の定着を図るために全体を通して図や写真、イラストを用いて説明している。各節、各章ごとに確認問題があり、学習内容の定着を行うための工夫がされている。	随所にインターネット上のコンテンツが利用できるようにQRコードが示されている。巻末には重要用語の資料があり生徒の理解を補助している。	記述がわかりやすく、平易な説明をしている。生徒の実態に応じた学習展開を行うことができるように工夫されている。情報社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成する観点からも精選されており、教科書として適切である。
7 実教	情報 702	情報の表現と管理	学習指導要領に準拠し、情報の表現の基本的な知識と技術が系統的に学習できるように精選されている。図やイラスト、写真を用いて分かりやすく説明しており、適切である。	データサイエンス分野においては、基本的なデータサイエンス分野を表計算ソフトウェアの実習を用いて分かりやすく説明している。実習が学習内容に適合・展開するように構成を配慮している。	写真や図解、イラストは適切に用いられており、学習内容が分かりやすく表現されている。情報の管理における情報セキュリティについても、目的に応じた対策について取り上げている。	巻末には、著作権法の抜粋や重要用語のまとめと解説を掲載しており、必要に応じて参照し、活用できるように工夫されている。	情報を適切に表現・管理するための基礎能力が身に付けられるようにまとめられている。学習の定着を図るために演習問題、章末問題が用意されており、主体的、協働的に取り組める工夫がされており、教科書として適切である。
7 実教	情報 704	情報セキュリティ	学習指導要領に準拠し、健全な情報社会の構築と発展を支える情報セキュリティの確保に必要な知識・技術が習得できるように精選されている。図やイラスト、写真を用いて分かりやすく説明しており、適切である。	具体的な情報セキュリティに関する事例や対策を理解し、情報セキュリティに関する法規やガイドラインを学習できるように取り上げている。生徒が具体的な事例をもとに学べるように、必要に応じて例題を用いて解説している。	情報セキュリティの知識と技術について、図やイラスト、写真を用いて分かりやすく解説されている。基礎的・基本的な知識を定着させるために、節のまとめに節末問題、章のまとめに章末問題が用意されている。	巻末には、重要法規や重要用語のまとめと解説が掲載されており、必要に応じて参照し、活用できるように工夫されている。	情報セキュリティについて体系的・系統的に知識と技術が学べるように工夫されている。学習の定着を図るために、節末問題、章末問題が用意されており、主体的に取り組める工夫がされており、教科書として適切である。
7 実教	情報 705	情報デザイン	学習指導要領に準拠しており、適切な情報伝達やコミュニケーションの実現に必要な、情報デザインについての知識と技術を習得できるように精選されている。	具体的な事例により、デザインがどのように活用されているかを取り上げている。実習や作品鑑賞などを通して、デザインの造形表現や人間心理、校正手法に関する知識や技術を習得できるように配慮されている。	見開きで構成されており、左ページに本文、右ページにイラスト・図が掲載されている。本文の随所に「Let's Try」が設けられており、自ら考え、判断しながら課題を解決する力を身に付けられるように工夫している。	デザインの世界を身近に感じるために「空想デザイン会社」が掲載されている。巻末資料では、本文で扱いきれなかった内容を補う図解が掲載されている。	情報デザインの目的である、伝えたい情報を確実に伝えるための基礎的な知識と技術を習得できるように編集されている。図やイラストなどを多く掲載することにより、理解を促す工夫がなされている。内容・程度ともに精選されており、教科書として適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	福祉 701	社会福祉基礎	社会福祉に関する基礎的な知識を習得し、社会福祉の基本的な見方や考え方を身に付けることができるよう学習内容がよく精選され、その程度も適切である。	見開き2ページで一節がまとめられているため、学習に取り組みやすく、内容の組織、配列も工夫されており、一節あたりの分量も適切である。	専門用語の注釈が適切であり、イラスト、写真、図解、統計資料、本文の内容を補足する豆知識が豊富に取り入れられ、内容を理解しやすいよう工夫されている。	「クイズ」、「編末問題」や「スタディ」等が設けられ、学習の導入、まとめや発展的な学びにつながるよう工夫されている。	社会福祉に関する基礎的な知識を身に付けるとともに、社会福祉の意義や役割を理解し、社会福祉の向上を図る能力や態度を養うことができるよう配慮されている。
7 実教	福祉 702	介護福祉基礎	介護に関する基礎的・基本的な知識を習得し、介護の意義や役割を理解できるよう学習内容がよく精選され、その程度も適切である。	見開き2ページで一節がまとめられている。基本的な内容から順序立てて配列されている。内容の組織、一節あたりの分量も適切である。	専門用語の注釈、イラスト、写真、図解、統計資料、本文の内容を補足する豆知識が豊富に取り入れられ、内容を理解しやすいよう工夫されている。	各編末に「編末問題」や「スタディ」、巻末資料に「法律の抜粋」や「介護や障害サービスの種類」が掲載され、授業で活用できるよう工夫されている。	介護を必要とする人の尊厳の保持や自立支援など、介護の意義と役割を理解し、介護を適切に行う能力や態度を身に付けることができるよう配慮されている。
7 実教	福祉 705	コミュニケーション技術	対人援助や福祉実践の場での人間関係の構築に必要なコミュニケーションの基本的な知識や技術を身に付けられるよう、内容が精選されており、その程度も適切である。	見開き2ページで1節がまとめられている。コミュニケーションに関する内容が系統的に学習できるように配列されており、その分量も適切である。	随所にイラストや図、表が配置され、学習の理解が深めやすい。また「やってみよう」という実践的な事例演習が取り入れられており、内容の理解が深められるよう工夫されている。	各編末には編末問題があり、学習のまとめを行いやすい。巻頭巻末資料に、手話や盲導犬についてのイラストが掲載され、授業で活用できるよう工夫されている。	サービス利用者や家族、他職種との人間関係の構築に必要な知識や技術、またICT機器の活用方法について身に付けることができるよう配慮されている。
7 実教	福祉 703	生活支援技術	基本的な介護の知識や技術を習得し、安全に介護を實踐できる力を身に付けることができるよう学習内容がよく精選され、その程度も適切である。	生活支援の理解、自立に向けた生活支援、緊急時・災害時の支援、終末期の支援など、医療的ケアに関する学習内容が無理なく構成・配置されており、分量も適切である。	介護技術の手順はイラストを用いて分かりやすい説明がついている。図や写真など豊富な資料が掲載されており、学習内容の理解が深められる内容のものとなっている。	介護ロボットの写真や医療的ケアの実施手順が見やすく示されている。章ごとにクイズがあり、興味・関心を持てる内容になっている。	生活支援に必要な専門的な知識や技術を習得できるよう、社会的状況や課題について具体的に触れ、適切な介護技術を用いて安全に支援できる能力と態度を身に付けることができるよう配慮されている。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見 選定の所見
7 実教	⑨ 福祉 706	介護過程	科学的根拠に基づいた介護実践のため、介護過程の意義や役割を理解し、介護過程が展開できる力を身に付けることができるよう内容が精選されており、その程度も適切である。	介護の意義と目的、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチに関する内容が系統的に、また事例をもとに実践的に学習できるように配列されており、その分量も適切である。	理解を助ける専門用語の注釈や図、資料等が豊富に取り入れられている。具体的な事例演習も取り入れられており、内容の理解が深められるよう工夫されている。	各編にクイズ等が設けられ、学習導入やまとめに役立つ。巻頭巻末には高齢者が歩んできた時代や文化についての資料が掲載され、適宜参照できる。	介護を必要とする人の尊厳や自立生活支援の観点から、介護過程の展開に必要な知識や技術を身に付け、利用者主体の介護サービスを提供できる実践的な資質や態度を養っていきけるよう配慮されている。
7 実教	福祉 704	こころとからだの 理解	適切な介護方法を導き出すため、こころのしくみやからだのしくみについて習得できるよう学習内容がよく精選され、その程度も適切である。	見開き1～4ページで一節がまとめられている。基本的な内容から順序立てて配列されている。内容の組織、一文あたりの分量も適切である。	専門用語の注釈、人体にかかわるイラスト、写真、図解、統計資料が適切に配置されており、生徒が内容を具体的に捉え、意欲的に学習できる内容のものとなっている。	各編頭に「クイズ」、編末には「編末問題」、随所に「コラム」が掲載され、授業で活用できるよう工夫されている。	介護が必要となった人を支援する際に、どのような支援が適切か、からだのしくみをもとに深く考え、支援を提供できる力を身に付けることができるよう配慮がなされている。